

平成29年度版

座間市公営企業概要

【水道事業・公共下水道事業】

座間市上下水道局

はじめに

本市は神奈川県のおぼ中央部に位置し、東京から南西へ約40キロメートル、横浜から西へ約20キロメートルの所にあります。面積は17.57平方キロメートルで、中央部を南北に縦断する座間丘陵を境として、東部には相模原台地が、西部には相模川に沿って沖積低地が広がり、起伏に富んだ地形を構成しています。

水道事業は昭和27年8月に座間町議会の議決を経て、昭和28年8月に厚生・建設大臣認可を受け、昭和30年1月に一部給水を開始して以来、50年以上にわたって安全でおいしい水をお届けしています。

公共下水道事業は、昭和40年に神奈川県で流域下水道計画が検討される際、財政的効果や河川の水質保全の観点から参画することを決定しました。昭和44年に流域関連公共下水道として位置づけられたのち、昭和48年に都市計画決定がなされ、昭和53年より供用開始しています。

また、平成28年4月1日より公共下水道事業が地方公営企業法を全部適用したことに伴い、公営企業管理者を置き、市長事務部局から独立した上下水道局を設置しました。



目 次

第 1 章 組 織

1 機構	-----	1
2 職員配置	-----	1
3 職種別職員数	-----	2
4 級別職員数	-----	2
5 事務分掌	-----	3

第 2 章 水 道 事 業

I 沿革	-----	5
II 業務		
1 給水状況	-----	8
2 配水量の分析表	-----	9
3 取水状況	-----	10
4 水道料金		
(1) 給水収益収納状況	-----	11
(2) 口径別調定内訳	-----	11
(3) 減免の状況	-----	13
5 水質試験結果	-----	14
III 財務		
1 比較損益計算書	-----	16
2 比較貸借対照表	-----	17
3 有形固定資産明細書	-----	18
4 投資明細書	-----	18
5 経営分析表	-----	20
IV 施設		
1 取水（井戸）施設	-----	21
2 県水受水施設	-----	23
3 送水施設	-----	23
4 配水施設	-----	24
V 参考資料		
1 事業認可の沿革	-----	25
2 水運用系統図	-----	27
3 水道料金等		
(1) 水道料金の変遷	-----	29

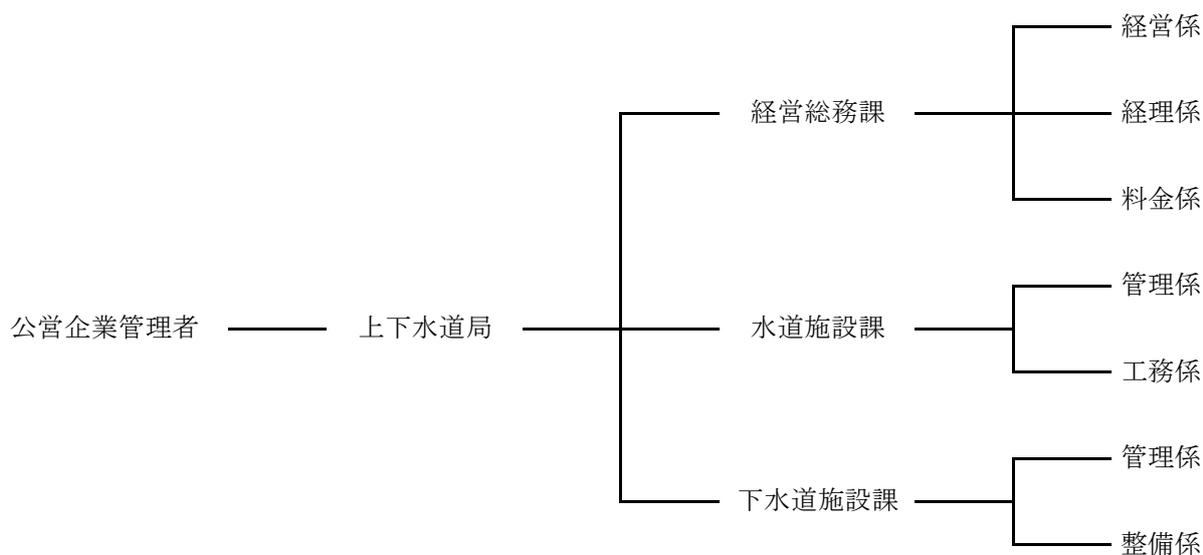
(2) メーター使用料の変遷	-----	3 2
(3) 給水装置工事審査及び検査手数料	-----	3 3
(4) 水道利用加入金	-----	3 3

第 3 章 公共下水道事業

I 沿革	-----	3 4
II 業務		
1 公共下水道の普及状況	-----	3 5
2 下水道使用料		
(1) 収納状況	-----	3 6
(2) 減免の状況	-----	3 6
III 財務		
1 損益計算書	-----	3 7
2 貸借対照表	-----	3 8
3 有形固定資産明細書	-----	3 9
4 無形固定資産明細書	-----	3 9
5 投資明細書	-----	3 9
6 経営分析表	-----	4 1
IV 参考資料		
1 公共下水道事業計画		
(1) 都市計画決定	-----	4 2
(2) 事業認可	-----	4 3
2 都市計画下水道事業計画（汚水）	-----	4 4
3 都市計画下水道事業計画（雨水）	-----	4 5
4 下水道計画一般平面図（汚水）	-----	4 6
5 下水道計画一般平面図（雨水）	-----	4 8
6 公共下水道処理区域図	-----	5 0
7 下水道使用料の変遷	-----	5 2
8 相模川流域下水道		
(1) 相模川流域下水道計画概要	-----	5 5
(2) 相模川流域下水道計画概要図	-----	5 6

第 1 章 組 織

1 機構



2 職員配置

(単位 : 人)

局・課・係別	職名	局長 参事	課長	主幹 技幹	副主幹 副技幹	係長	主査	主任	主事 技師	主事補 技師補	合計
上下水道局		1									1
経営総務課	経営係		1			1	1	1	2		5
	経理係					1			4		5
	料金係					1			1	2	4
	水道施設課	(1)	1								1(1)
水道施設課	管理係			(1)	3	1			2	1	7(1)
	工務係			(1)	3	1			2	1	7(1)
下水道施設課	下水道施設課		1								1
	管理係			(1)		1	1		2		4(1)
	整備係			(1)	2	1	1		1		5(1)
合計		1(1)	3	(4)	8	7	3	1	14	4	41

※公営企業管理者を含まず。また、()内の数字は兼職を表す。

3 職種別職員数

事業	水道事業	公共下水道事業
事務職員	12	9
技術職員	11	9
合計	23	18

※公営企業管理者を含まず。

4 級別職員数

	行政職		
	級	職員数(人)	構成比(%)
平成29年1月1日現在	7級	2	4.88
	6級	5	12.19
	5級	9	21.95
	4級	6	14.63
	3級	1	2.44
	2級	14	34.15
	1級	4	9.76
	合計	41	100.00

※公営企業管理者を含まず。

(級別の標準的な職務内容)

区分	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級
行政職	局長、次長、 参事	課長、担当課 長、主(技)幹	課長補佐、 副主(技)幹	係長、主査	主任	主事、技師	主事補、 技師補

5 事務分掌

課 名	係 名	分 掌 事 務
経営総務課	経営係	<ol style="list-style-type: none"> 1 公印の管理に関する事。 2 条例、規程の制定及び改廃等に関する事。 3 文書の收受及び発送に関する事。 4 財政計画及び経営計画に関する事。 5 公営企業運営審議会に関する事。 6 防災計画及び災害対策の実施に関する事。 7 広報及び宣伝に関する事。 8 企業職員の勤務、服務、研修及び福利厚生に関する事。 9 企業財産の取得、処分及び占有に係る許認可に関する事。 10 事業認可及び変更に関する事。 11 局内の施策の総合調整に関する事。 12 労働組合に関する事。 13 課内の予算調整及び執行管理並びに課内の庶務に関する事。
	経理係	<ol style="list-style-type: none"> 1 予算の原案作成に関する事。 2 決算の調製に関する事。 3 企業財産の台帳管理に関する事。 4 固定資産の減価償却及び再評価に関する事。 5 企業職員の給与に関する事。 6 収入及び支出伝票等の審査に関する事。 7 資金計画に関する事。 8 金融機関の契約及び金銭出納に関する事。 9 企業債及び一時借入金に関する事。
	料金係	<ol style="list-style-type: none"> 1 水道料金及び下水道使用料の徴収等に関する事。 2 使用水量の認定等に関する事。 3 メーターに関する事。 4 水道料金等システムの運用及び調整に関する事。

課 名	係 名	分 掌 事 務
水道施設課	管理係	1 給水計画及び水道施設計画に関すること。 2 取水、浄水、送水及び配水に係る施設の整備に関すること。 3 国、県及び関係機関等との調整に関すること。 4 水道水の水質に関すること。 5 水道施設の維持管理に関すること。 6 指定給水装置工事事業者の指定等に関すること。 7 給水装置工事に関すること。 8 水道利用加入金の算定に関すること。 9 課内の予算調整及び執行管理並びに課内の庶務に関すること。
	工務係	1 水道施設の建設改良工事等の設計及び施工に関すること。 2 管路の維持管理に関すること。 3 工事材料及び貯蔵品に関すること。 4 道路占用等の継続申請に関すること。 5 補助事業に関すること。 6 配水管等工事負担金の算定に関すること。

課 名	係 名	分 掌 事 務
下水道施設課	管理係	1 下水道施設の維持管理に関すること。 2 相模川流域下水道への水量、水質の報告に関すること。 3 私設下水道に関すること。 4 排水設備に関すること。 5 除害施設及び水質等の調査及び指導に関すること。 6 下水道管理者以外の者が行う下水道工事等の指導及び検査に関すること。 7 公共下水道供用開始に関すること。 8 相模川流域下水道の負担金に関すること。 9 下水道指定工事店の指定等に関すること。 10 水洗化等の普及及び促進並びに貸付金等に関すること。 11 課内の予算調整及び執行管理並びに課内の庶務に関すること。
	整備係	1 総合治水等の計画に関すること。 2 国、県及び関係機関等との調整に関すること。 3 補助事業に関すること。 4 公共下水道工事等及び貯留浸透事業の設計及び監督に関すること。 5 相模川流域下水道計画に関すること。 6 公共汚水ます設置に関すること。

第2章 水道事業

I 沿革

年 月	事 項
昭和27年 8月	町議会で上水道敷設を議決する。
28年 4月	座間町長稲垣俊夫から、厚生、建設大臣に認可申請書提出
28年 8月	厚生、建設大臣の認可 (目標年度 S42、計画給水人口 15,000人、一日最大給水量 3,000m ³)
28年12月	栗原字芹沢の第1水源ポンプ所において座間町営水道事業起工式挙行
29年12月	座間町営水道給水条例の制定
30年 1月	一部給水開始
31年 9月	第1配水場にて座間町営水道事業竣工式挙行
32年 4月	水道料金改定
33年 4月	水道料金改定
35年12月	第1次拡張事業認可 (目標年度 S50、計画給水人口 19,000人、一日最大給水量 5,700m ³)
36年10月	座間町営水道給水条例の全部改正
41年12月	昭和50年において県内水資源新規開発分の内、日量6,000m ³ /日の配分水量を受けることを神奈川県知事と座間町長鹿野文三郎との間で覚書で確認
41年 3月	第2次拡張事業認可 (目標年度 S47、計画給水人口 46,000人、一日最大給水量 28,000m ³)
43年 4月	第2配水場完成
44年 3月	相模川高度利用水に関する配分水量を6,500m ³ /日とすることで、神奈川県知事と座間町長鹿野文三郎との間で覚書を交換
45年 4月	水道料金改定
46年 3月	第3次拡張事業認可 (目標年度 S52、計画給水人口 87,000人、一日最大給水量 50,000m ³)
46年11月	市制施行 水道部となる
48年 1月	水道料金適正化審議会設置
48年 9月	水道料金改定
49年 2月	神奈川県企業庁所有の栗原水源 (3,300m ³ /日) を、昭和49年4月1日をもって座間市に譲渡することについて、企業庁長入江敏夫と座間市長鹿野文三郎との間で協定を締結。 (相模川高度利用配分水量 6,500m ³ /日→3,200m ³ /日) 3,200m ³ に変更される。
49年 4月	水源開発費等負担金徴収開始
49年 4月	地下水協力金制度発足 (S54年度まで)
51年 1月	水道料金改定
51年11月	水源開発費等負担金改定
52年11月	座間市水道事業審議会設置
53年 7月	水源開発費等負担金改定
54年 3月	第4次拡張事業認可 (目標年度 S60、計画給水人口 108,000人、一日最大給水量 58,400m ³)
56年 4月	水道料金及び水源開発費等負担金改定
57年 4月	相模が丘配水場完成

年 月	事 項
昭和57年 4月	四ッ谷配水管理所完成
59年 4月	栗原水源休止。これに伴い相模川高度利用事業に係わる配分水量は日量6,500m ³ に戻る。
62年 3月	第2水源原水用有機塩素化合物除去施設完成 (130m ³ /時)
62年 4月	水道料金改定
63年 3月	座間市水道事業基本計画書 (第1次案) 策定
平成元年 3月	座間市水道事業基本計画書 (第2次案) 策定
3月	第1水源原水用有機塩素化合物除去施設完成 (300m ³ /時)
3月	第4次拡張事業変更認可 (目標年度 H5、計画給水人口 112,510人、一日最大給水量 54,910m ³)
4月	消費税法施行
9月	座間市水道事業基本計画書作成
2年 4月	水道検針業務委託開始
5年 3月	第4次拡張事業変更認可 (目標年度 H8、計画給水人口 124,470人、一日最大給水量 58,650m ³)
6年 4月	水道料金改定及びメーター使用料廃止
7年 9月	庁舎移転に伴い、水道部事務所移転 (緑ヶ丘一丁目1番1号 市役所2階)
8年 3月	座間市渇水対策本部設置、水道事業創設以来初の減圧給水を実施、同年9月30日解散
9年 4月	消費税及び地方消費税税率改正 (3%→5%)
10年 3月	指定給水工事代行店制度の廃止
10年 4月	指定給水装置工事事業者制度開始
10年 4月	水道料金改定
10年 7月	宮ヶ瀬系県水受水施設 (羽根沢受水場) 完成
10年 9月	水道料金のコンビニエンスストアでの収納開始
10年12月	第4次拡張事業変更認可 (目標年度 H17、計画給水人口 128,250人、一日最大給水量 58,680m ³)
12年10月	上水道コピーサービスシステム開始
13年 3月	水源開発費等負担金の徴収廃止
13年 4月	水道利用加入金徴収開始
13年 4月	宮ヶ瀬系県水の受水開始
13年 5月	市制30周年記念事業「ごまの水」(340ml、25,900本) 製造
15年 4月	直結増圧給水の開始
16年 6月	第4次拡張事業変更認可 (目標年度 H25、計画給水人口 141,580人、一日最大給水量 52,630m ³)
16年 8月	水道料金滞納精算休止給水停止業務委託開始
16年 9月	水道事業50周年記念事業ビデオ製作
16年11月	水道事業50周年記念式典開催
17年12月	災害備蓄用ペットボトル製造 (2L、19,300本)
18年12月	災害備蓄用兼水道PR用ペットボトル製造 (500ml、33,600本)
19年 3月	神奈川県企業庁との災害時応援給水用連絡管の完成 (4箇所)
19年 6月	座間ロータリークラブ記念石碑建立 (栗原水源)

年 月	事 項
平成20年 6月	水道事業経営プラン策定
23年 3月	東日本大震災が発生し、被災地へペットボトル提供 (5,468本)
23年 5月	災害備蓄用兼水道PR用アルミボトル缶「ざまみず」製造 (375ml、53,568本)
23年10月	水道料金改定
23年10月	水道料金徴収等業務委託開始及び「水道料金お客様センター」開設
24年 3月	第4次拡張事業変更認可 (目標年度 H32、計画給水人口 130,940人、一日最大給水量 46,690m ³)
25年 2月	水道料金のクレジットカード決済開始
25年 8月	「ざまみず」商標登録
26年 4月	消費税及び地方消費税税率改正 (5%→8%)
26年 9月	水道事業経営プラン改訂
28年 3月	第4次拡張事業変更認可 (浄水方法の変更：有機塩素化合物除去装置の廃止)
28年 4月	公共下水道事業の地方公営企業法全部適用に伴い公営企業会計に移行、上下水道局を設置し、公営企業管理者を置く
28年 4月	座間市公営企業運営審議会設置

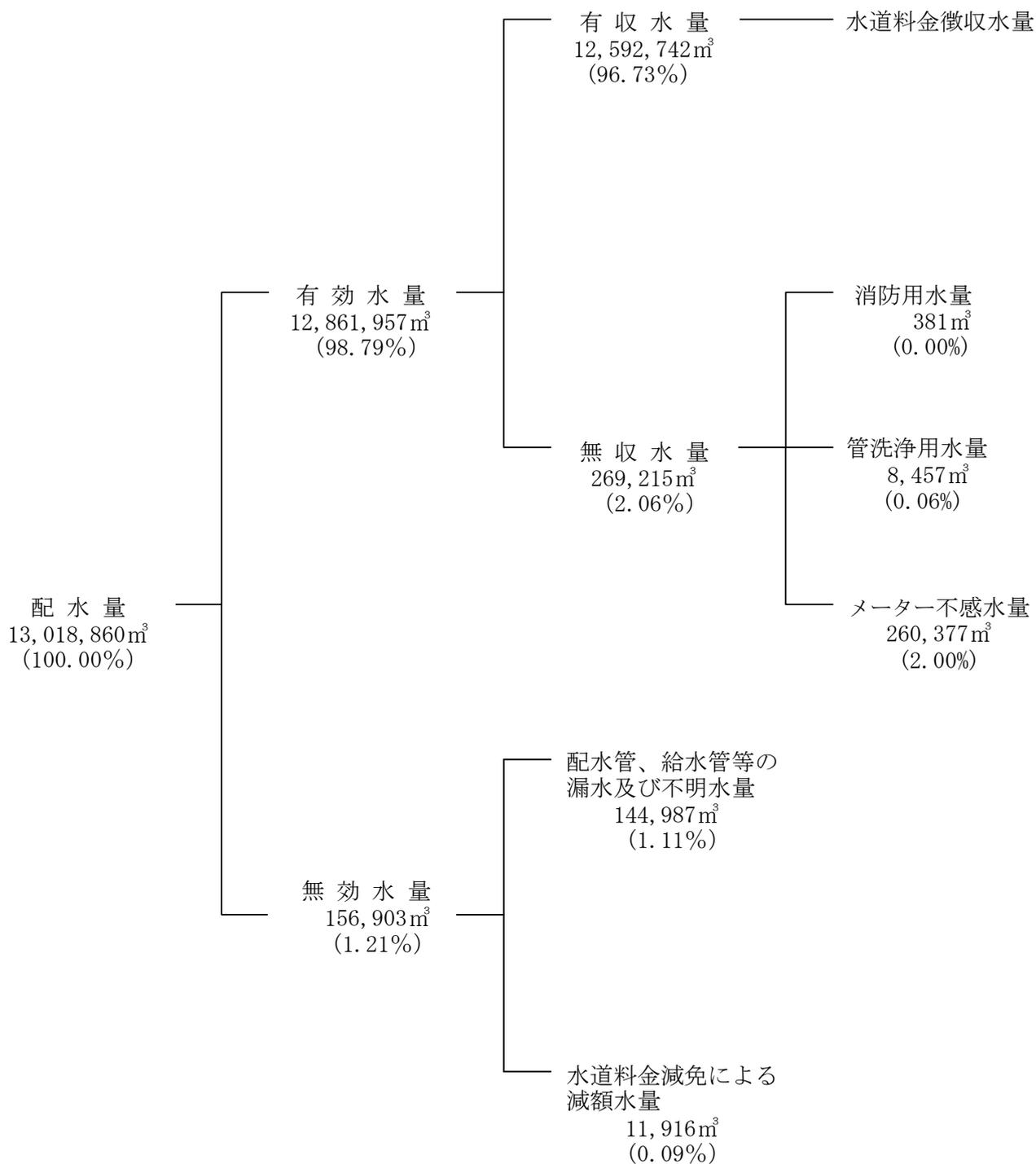
Ⅱ 業務

1 給水状況

事 項	単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
行政区域内人口	人	129,807	129,120	128,874	128,575	130,329	
給水区域内人口	人	129,744	129,053	128,816	128,528	130,289	
年度末給水人口	人	129,689	129,003	128,768	128,493	130,242	
普及率	%	99.96	99.96	99.96	99.97	99.96	
年度末給水栓数	栓	57,309	57,648	57,939	58,218	59,147	
内 訳	13mm	栓	23,273	23,201	23,029	22,781	22,810
	20mm	栓	33,086	33,483	33,944	34,495	35,375
	25mm	栓	660	668	668	650	658
	30mm	栓	28	29	28	26	27
	40mm	栓	185	191	193	190	198
	50mm	栓	47	47	47	46	48
	75mm	栓	26	25	25	26	26
	100mm	栓	4	4	5	4	5
	150mm以上	栓	0	0	0	0	0
年間配水量	m ³	13,614,355	13,480,590	13,241,955	13,058,582	13,018,860	
1月平均配水量	m ³	1,134,530	1,123,383	1,103,496	1,088,215	1,084,905	
1日平均配水量	m ³	37,300	36,933	36,279	35,679	35,668	
年間給水量	m ³	13,075,837	13,037,108	12,659,581	12,580,396	12,592,742	
内 訳	13mm	m ³	3,696,951	3,638,547	3,500,418	3,419,670	3,343,612
	20mm	m ³	7,990,027	8,005,629	7,829,649	7,861,531	7,916,525
	25mm	m ³	365,336	372,696	368,282	347,980	340,643
	30mm	m ³	25,308	23,789	23,714	22,257	23,191
	40mm	m ³	451,536	469,912	468,159	475,419	477,774
	50mm	m ³	277,611	257,088	242,670	246,809	242,700
	75mm	m ³	207,396	207,880	203,608	183,935	198,786
	100mm	m ³	61,672	61,567	23,081	22,795	49,511
	150mm以上	m ³	0	0	0	0	0
1月平均給水量	m ³	1,089,653	1,086,426	1,054,965	1,048,366	1,049,395	
1日平均給水量	m ³	35,824	35,718	34,684	34,373	34,501	
1日最大給水量	m ³	42,707	41,501	40,559	39,927	39,815	
1人1日最大給水量	ℓ	329	322	315	311	306	
1人1日平均配水量	ℓ	288	286	282	278	274	
1人1日平均給水量	ℓ	276	277	269	268	265	
有収率	%	96.04	96.71	95.60	96.34	96.73	

※「行政区域内人口」は、算出方法の相違により、P. 42表と平成27年度までの数値が異なる（平成28年度より統一）。

2 配水量の分析表



年度	配水量 (m³)	有収水量 (m³)	有収率 (%)
平成24年度	13,614,355	13,075,837	96.04
平成25年度	13,480,590	13,037,108	96.71
平成26年度	13,241,955	12,659,581	95.60
平成27年度	13,058,582	12,580,396	96.34
平成28年度	13,018,860	12,592,742	96.73

3 取水状況

上段：年間取水量
(下段：一日平均取水量)

(単位：m³)

水 源 名		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度 (366日)	平成28年度	備 考
第 1	水 源	4,801,245 (13,154)	3,438,442 (9,420)	2,624,781 (7,191)	6,782,108 (18,530)	6,094,836 (16,698)	
第 2	水 源	1,440,080 (3,945)	1,463,460 (4,009)	1,457,410 (3,993)	1,426,530 (3,898)	1,205,850 (3,304)	
第 3	水 源	0 (0)	1,175,590 (3,221)	1,463,850 (4,011)	1,262,700 (3,450)	1,227,440 (3,363)	
深 井 戸	1 号	562,242 (1,540)	609,627 (1,670)	460,224 (1,261)	188,371 (515)	373,448 (1,023)	
深 井 戸	3 号	1,059,961 (2,904)	1,272,748 (3,487)	930,877 (2,550)	327,184 (894)	347,436 (952)	
深 井 戸	4 号	1,266,364 (3,469)	987,798 (2,706)	841,831 (2,306)	500,024 (1,366)	835,608 (2,289)	
深 井 戸	5 号	1,188,412 (3,256)	1,227,316 (3,363)	1,045,477 (2,864)	567,409 (1,550)	1,045,754 (2,865)	
深 井 戸	7 号	676,802 (1,854)	702,093 (1,924)	811,198 (2,222)	672,828 (1,838)	605,857 (1,660)	
県 水 受 水	第 2 配水場	668,590 (1,832)	805,653 (2,207)	1,219,067 (3,340)	443,246 (1,211)	495,016 (1,356)	平成28年度 県水合計 1,953,602
	相模が丘配水場	638,683 (1,750)	707,212 (1,938)	1,074,013 (2,943)	306,981 (839)	372,874 (1,022)	
	羽根沢受水場	1,998,234 (5,475)	1,721,384 (4,716)	1,972,310 (5,404)	1,251,323 (3,419)	1,085,712 (2,975)	
取水量(計)	年 間 平 均	14,300,613 (39,180)	14,111,323 (38,661)	13,901,038 (38,085)	13,728,704 (37,510)	13,689,831 (37,506)	県水除く 11,736,229

※県水受水量は、水運用上の計測値である

4 水道料金

(1) 給水収益収納状況

(各年度末時点)

年 度	調定額(円)	収納額(円)	未収額(円)	収納率(%)
平成 24 年度	1,761,834,128	1,597,540,568	164,293,560	90.7
平成 25 年度	1,752,100,170	1,581,159,114	170,941,056	90.2
平成 26 年度	1,734,710,950	1,572,709,054	162,001,896	90.7
平成 27 年度	1,731,569,862	1,571,244,525	160,325,337	90.7
平成 28 年度	1,741,099,877	1,577,395,409	163,704,468	90.6

(2) 口径別調定内訳

平成 24 年度

口径 (mm)	件数 (件)	水 量 (m ³)	水 道 料 金 (円)
13	142,767	3,696,951	455,957,680
20	198,181	7,990,027	960,215,670
25	4,016	365,336	67,664,186
30	171	25,308	5,639,773
40	1,128	451,536	113,256,327
50	315	277,611	79,812,824
75	169	207,396	59,843,751
100	26	61,672	19,443,917
150~	0	0	0
計	346,773	13,075,837	1,761,834,128

平成 25 年度

口径 (mm)	件数 (件)	水 量 (m ³)	水 道 料 金 (円)
13	142,928	3,638,547	448,200,145
20	201,548	8,005,629	959,811,556
25	4,032	372,696	69,134,365
30	172	23,789	5,249,314
40	1,153	469,912	116,533,766
50	306	257,088	73,685,911
75	171	207,880	60,078,151
100	28	61,567	19,406,962
150~	0	0	0
計	350,338	13,037,108	1,752,100,170

平成 26 年度

口径 (mm)	件数 (件)	水 量 (m ³)	水道料金 (円)
13	142,270	3,500,418	444,702,200
20	204,352	7,829,649	957,105,960
25	4,079	368,282	70,083,374
30	174	23,714	5,418,314
40	1,167	468,159	117,574,235
50	309	242,670	72,186,631
75	169	203,608	60,526,869
100	29	23,081	7,113,367
150～	0	0	0
計	352,549	12,659,581	1,734,710,950

平成 27 年度

口径 (mm)	件数 (件)	水 量 (m ³)	水道料金 (円)
13	141,849	3,419,670	439,729,503
20	208,045	7,861,531	966,304,779
25	4,048	347,980	66,494,442
30	174	22,257	5,049,270
40	1,171	475,419	119,814,615
50	303	246,809	72,994,902
75	170	183,935	54,132,911
100	28	22,795	7,049,440
150～	0	0	0
計	355,788	12,580,396	1,731,569,862

平成 28 年度

口径 (mm)	件数 (件)	水 量 (m ³)	水道料金 (円)
13	141,519	3,343,612	431,499,920
20	212,320	7,916,525	972,580,655
25	3,993	340,643	65,027,576
30	165	23,191	5,365,375
40	1,194	477,774	119,917,843
50	308	242,700	71,316,543
75	175	198,786	59,457,131
100	33	49,511	15,928,270
150～	0	0	0
計	359,707	12,592,742	1,741,093,313

(3) 減免の状況

(単位：件・円)

年度 減免区分	平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
要介護高齢者	125	199,899	150	237,804	118	191,096
身体障がい者	3,829	6,125,259	3,839	6,133,407	3,079	5,019,547
知的障がい者	2,039	3,258,633	2,248	3,595,116	1,509	2,456,761
母子・父子 家庭	3,971	6,362,916	3,853	6,179,775	2,824	4,604,956
児童養護施設	23	54,268	24	36,386	22	36,694
その他	0	0	0	0	0	0
計	9,987	16,000,975	10,114	16,182,488	7,552	12,309,054

(単位：件・円)

年度 減免区分	平成27年度		平成28年度	
	件数	金額	件数	金額
要介護高齢者	0	0	0	0
身体障がい者	2,045	3,353,181	2,013	3,304,363
知的障がい者	287	471,004	273	447,604
母子・父子 家庭	1,529	2,512,175	1,366	2,240,844
児童養護施設	18	36,580	21	49,188
その他	0	0	0	0
計	3,879	6,372,940	3,673	6,041,999

※平成26年10月1日制度改正（所得及び資格の要件を変更）

5 水質試験結果

測定管理項目	単位	基準値等	座間系 <給水栓>	緑ヶ丘系 <給水栓>	立野台系 <給水栓>
■水質基準項目					
一般細菌	個/mL	100 以下	0	0	0
大腸菌	---	検出されないこと	不検出 12 件 検出 0 件	不検出 12 件 検出 0 件	不検出 12 件 検出 0 件
カドミウム及びその化合物	mg/L	0.003 以下	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満
水銀及びその化合物	mg/L	0.0005 以下	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満
セレン及びその化合物	mg/L	0.01 以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
鉛及びその化合物	mg/L	0.01 以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
ヒ素及びその化合物	mg/L	0.01 以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
六価クロム化合物	mg/L	0.05 以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満
亜硝酸態窒素	mg/L	0.04 以下	0.004未満	0.004未満	0.004未満
シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	0.01 以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	10 以下	4.47	4.57	4.49
フッ素及びその化合物	mg/L	0.8 以下	0.08未満	0.08未満	0.08未満
ホウ素及びその化合物	mg/L	1.0 以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満
四塩化炭素	mg/L	0.002 以下	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
1,4-ジオキサン	mg/L	0.05 以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.04 以下	0.004未満	0.004未満	0.004未満
ジクロロメタン	mg/L	0.02 以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満
テトラクロロエチレン	mg/L	0.01 以下	0.001	0.001	0.001
トリクロロエチレン	mg/L	0.01 以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
ベンゼン	mg/L	0.01 以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
塩素酸	mg/L	0.6 以下	0.06未満	0.06未満	0.06未満
クロロ酢酸	mg/L	0.02 以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満
クロロホルム	mg/L	0.06 以下	0.006未満	0.006未満	0.006未満
ジクロロ酢酸	mg/L	0.03 以下	0.004未満	0.004未満	0.004未満
ジブromokロロメタン	mg/L	0.1 以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
臭素酸	mg/L	0.01 以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
総トリハロメタン	mg/L	0.1 以下	0.01未満	0.01未満	0.01未満
トリクロロ酢酸	mg/L	0.03 以下	0.02未満	0.02未満	0.02未満
ブromokロロメタン	mg/L	0.03 以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
ブromokロロホルム	mg/L	0.09 以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
ホルムアルデヒド	mg/L	0.08 以下	0.008未満	0.008未満	0.008未満
亜鉛及びその化合物	mg/L	1.0 以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満
アルミニウム及びその化合物	mg/L	0.2 以下	0.02未満	0.02未満	0.02未満
鉄及びその化合物	mg/L	0.3 以下	0.03未満	0.03未満	0.03未満
銅及びその化合物	mg/L	1.0 以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満
ナトリウム及びその化合物	mg/L	200 以下	7.9	8.3	8.4
マンガン及びその化合物	mg/L	0.05 以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満
塩化物イオン	mg/L	200 以下	8.1	8.0	8
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/L	300 以下	111	113	111
蒸発残留物	mg/L	500 以下	202	205	207
陰イオン界面活性剤	mg/L	0.2 以下	0.02未満	0.02未満	0.02未満
ジェオスミン	mg/L	0.00001 以下	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
2-メチルイソボルネオール	mg/L	0.00001 以下	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
非イオン界面活性剤	mg/L	0.02 以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満
フェノール類	mg/L	0.005 以下	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
有機物(全有機炭素TOCの量)	mg/L	3 以下	0.3未満	0.3未満	0.3未満
pH値	---	5.8 以上 8.6 以下	6.9	6.9	6.9
味	---	異常でないこと	異常なし 12 件	異常なし 12 件	異常なし 12 件
臭気	---	異常でないこと	異常なし 12 件	異常なし 12 件	異常なし 12 件
色度	度	5 以下	0.5未満	0.5未満	0.5未満
濁度	度	2 以下	0.2未満	0.2未満	0.2未満
■水質管理目標設定項目					
従属栄養細菌	CFU/ml	2,000 以下	---	83	---
■水道法施行規則					
残留塩素	mg/L	0.1 以上	0.3	0.3	0.3
■共通項目					
水温	℃	---	18.3	17.7	18.1

※数値は年間平均値を示す

測定管理項目	単位	基準値等	大塚系 <給水栓>	相模が丘系 <給水栓>
■水質基準項目				
一般細菌	個/mL	100 以下	0	0
大腸菌	---	検出されないこと	不検出 12 件 検出 0 件	不検出 12 件 検出 0 件
カドミウム及びその化合物	mg/L	0.003 以下	0.0003未満	0.0003未満
水銀及びその化合物	mg/L	0.0005 以下	0.00005未満	0.00005未満
セレン及びその化合物	mg/L	0.01 以下	0.001未満	0.001未満
鉛及びその化合物	mg/L	0.01 以下	0.001未満	0.001未満
ヒ素及びその化合物	mg/L	0.01 以下	0.001未満	0.001未満
六価クロム化合物	mg/L	0.05 以下	0.005未満	0.005未満
亜硝酸態窒素	mg/L	0.04 以下	0.004未満	0.004未満
シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	0.01 以下	0.001未満	0.001未満
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	10 以下	4.48	5.20
フッ素及びその化合物	mg/L	0.8 以下	0.08未満	0.08未満
ホウ素及びその化合物	mg/L	1.0 以下	0.1未満	0.1未満
四塩化炭素	mg/L	0.002 以下	0.0002未満	0.0002未満
1,4-ジオキサン	mg/L	0.05 以下	0.005未満	0.005未満
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.04 以下	0.004未満	0.004未満
ジクロロメタン	mg/L	0.02 以下	0.002未満	0.002未満
テトラクロロエチレン	mg/L	0.01 以下	0.001	0.001未満
トリクロロエチレン	mg/L	0.01 以下	0.001未満	0.001未満
ベンゼン	mg/L	0.01 以下	0.001未満	0.001未満
塩素酸	mg/L	0.6 以下	0.06未満	0.06未満
クロロ酢酸	mg/L	0.02 以下	0.002未満	0.002未満
クロロホルム	mg/L	0.06 以下	0.006未満	0.006未満
ジクロロ酢酸	mg/L	0.03 以下	0.004未満	0.004未満
ジブromクロロメタン	mg/L	0.1 以下	0.001未満	0.001未満
臭素酸	mg/L	0.01 以下	0.001未満	0.001未満
総トリハロメタン	mg/L	0.1 以下	0.01未満	0.01未満
トリクロロ酢酸	mg/L	0.03 以下	0.02未満	0.02未満
ブromジクロロメタン	mg/L	0.03 以下	0.001未満	0.001未満
ブromホルム	mg/L	0.09 以下	0.001未満	0.001未満
ホルムアルデヒド	mg/L	0.08 以下	0.008未満	0.008未満
亜鉛及びその化合物	mg/L	1.0 以下	0.1未満	0.1未満
アルミニウム及びその化合物	mg/L	0.2 以下	0.02未満	0.02未満
鉄及びその化合物	mg/L	0.3 以下	0.03未満	0.03未満
銅及びその化合物	mg/L	1.0 以下	0.1未満	0.1未満
ナトリウム及びその化合物	mg/L	200 以下	8.2	7.9
マンガン及びその化合物	mg/L	0.05 以下	0.005未満	0.005未満
塩化物イオン	mg/L	200 以下	8.1	13.7
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/L	300 以下	110	127
蒸発残留物	mg/L	500 以下	212	224
陰イオン界面活性剤	mg/L	0.2 以下	0.02未満	0.02未満
ジェオスミン	mg/L	0.00001 以下	0.000001未満	0.000001未満
2-メチルイソボルネオール	mg/L	0.00001 以下	0.000001未満	0.000001未満
非イオン界面活性剤	mg/L	0.02 以下	0.002未満	0.002未満
フェノール類	mg/L	0.005 以下	0.0005未満	0.0005未満
有機物(全有機炭素TOCの量)	mg/L	3 以下	0.3未満	0.3未満
pH値	---	5.8 以上 8.6 以下	6.9	6.9
味	---	異常でないこと	異常なし 12 件	異常なし 12 件
臭気	---	異常でないこと	異常なし 12 件	異常なし 12 件
色度	度	5 以下	0.5未満	0.5未満
濁度	度	2 以下	0.2未満	0.2未満
■水質管理目標設定項目				
従属栄養細菌	CFU/ml	2,000 以下	2	2
■水道法施行規則				
残留塩素	mg/L	0.1 以上	0.3	0.3
■共通項目				
水温	℃	---	18.6	17.4

※数値は年間平均値を示す

Ⅲ 財務

1 比較損益計算書

(単位：円・%)

科 目	平成27年度	平成28年度	増減率	増減額
水道事業収益 (ア)	2,109,892,042	2,097,187,380	△ 0.6	△ 12,704,662
営業収益	1,640,953,498	1,718,966,970	4.8	78,013,472
給水収益	1,603,686,231	1,612,508,592	0.6	8,822,361
受託給水工事収益	23,927,824	25,950,624	8.5	2,022,800
その他営業収益	13,339,443	80,507,754	503.5	67,168,311
営業外収益	468,666,400	376,474,171	△ 19.7	△ 92,192,229
受取利息及び配当金	6,088,227	4,936,527	△ 18.9	△ 1,151,700
補助金	884,000	2,776,000	214.0	1,892,000
長期前受金戻入	199,265,659	202,026,993	1.4	2,761,334
雑収益	92,928,514	14,459,651	△ 84.4	△ 78,468,863
水道利用加入金	169,500,000	152,275,000	△ 10.2	△ 17,225,000
特別利益	272,144	1,746,239	541.7	1,474,095
固定資産売却益	0	5,637	皆増	5,637
過年度損益修正益	272,144	1,740,602	539.6	1,468,458
水道事業費用 (イ)	1,844,248,566	1,778,599,169	△ 3.6	△ 65,649,397
営業費用	1,794,187,175	1,734,702,152	△ 3.3	△ 59,485,023
原水浄水配水及び給水費	845,043,336	810,917,043	△ 4.0	△ 34,126,293
受託給水工事費	32,371,671	18,685,137	△ 42.3	△ 13,686,534
総係費	288,130,739	269,565,786	△ 6.4	△ 18,564,953
減価償却費	613,263,591	614,689,608	0.2	1,426,017
資産減耗費	15,377,838	20,844,578	35.5	5,466,740
営業外費用	38,360,592	39,158,960	2.1	798,368
支払利息及び企業債取扱諸費	36,809,705	36,078,471	△ 2.0	△ 731,234
雑支出	1,550,887	3,080,489	98.6	1,529,602
特別損失	11,700,799	4,738,057	△ 59.5	△ 6,962,742
固定資産売却損	0	82,484	皆増	82,484
過年度損益修正損	2,678,805	1,971,173	△ 26.4	△ 707,632
その他特別損失	9,021,994	2,684,400	△ 70.2	△ 6,337,594
営業損益	△ 153,233,677	△ 15,735,182	89.7	137,498,495
経常損益	277,072,131	321,580,029	16.1	44,507,898
当年度純損益 (ア) - (イ)	265,643,476	318,588,211	19.9	52,944,735

2 比較貸借対照表

(単位：円・%)

		借 方			
科 目		平成27年度	平成28年度	増減率	増減額
資 産 の 部	固 定 資 産	16,281,218,564	16,411,631,318	0.8	130,412,754
	有 形 固 定 資 産	14,987,703,871	15,303,171,553	2.1	315,467,682
	土 地	1,313,951,722	1,583,324,314	20.5	269,372,592
	建 物	262,380,854	249,983,695	△ 4.7	△ 12,397,159
	構 築 物	11,727,154,802	11,921,267,908	1.7	194,113,106
	機 械 及 び 装 置	1,595,578,294	1,457,211,381	△ 8.7	△ 138,366,913
	車 両 運 搬 具	611,389	552,139	△ 9.7	△ 59,250
	工 具 器 具 及 び 備 品	1,800,810	4,694,116	160.7	2,893,306
	建 設 仮 勘 定	86,226,000	86,138,000	△ 0.1	△ 88,000
	投 資	1,293,514,693	1,108,459,765	△ 14.3	△ 185,054,928
	投 資 有 価 証 券	1,253,048,693	1,107,794,765	△ 11.6	△ 145,253,928
	長 期 貸 付 金	40,466,000	665,000	△ 98.4	△ 39,801,000
	流 動 資 産	1,877,865,906	1,964,087,059	4.6	86,221,153
	現 金 預 金	1,378,033,575	1,378,624,836	0.0	591,261
	未 収 金	219,558,690	176,263,157	△ 19.7	△ 43,295,533
	短 期 有 価 証 券	221,004,810	349,990,235	58.4	128,985,425
	貯 蔵 品	19,056,831	19,407,831	1.8	351,000
短 期 貸 付 金	40,212,000	39,801,000	△ 1.0	△ 411,000	
資 産 合 計	18,159,084,470	18,375,718,377	1.2	216,633,907	
		貸 方			
科 目		平成27年度	平成28年度	増減率	増減額
負 債 の 部	負 債	6,200,710,908	6,098,756,604	△ 1.6	△ 101,954,304
	固 定 負 債	1,913,985,287	1,946,469,258	1.7	32,483,971
	企 業 債	1,913,985,287	1,945,319,258	1.6	31,333,971
	退 職 給 付 引 当 金	0	1,150,000	皆増	1,150,000
	流 動 負 債	252,916,021	283,061,644	11.9	30,145,623
	企 業 債	79,606,717	88,666,029	11.4	9,059,312
	未 払 金	140,890,178	160,771,046	14.1	19,880,868
	引 当 金	13,428,000	15,748,000	17.3	2,320,000
	そ の 他 流 動 負 債	18,991,126	17,876,569	△ 5.9	△ 1,114,557
	繰 延 収 益	4,033,809,600	3,869,225,702	△ 4.1	△ 164,583,898
資 本 の 部	資 本	11,958,373,562	12,276,961,773	2.7	318,588,211
	資 本 金	8,997,577,995	9,071,753,668	0.8	74,175,673
	自 己 資 本 金	8,997,577,995	9,071,753,668	0.8	74,175,673
	剰 余 金	2,960,795,567	3,205,208,105	8.3	244,412,538
	資 本 剰 余 金	2,047,259,282	2,047,259,282	0.0	同額
	利 益 剰 余 金	913,536,285	1,157,948,823	26.8	244,412,538
	減 債 積 立 金	183,024,633	369,061,392	101.6	186,036,759
	利 益 積 立 金	390,692,503	390,692,503	0.0	同額
	当 年 度 未 処 分 金	339,819,149	398,194,928	17.2	58,375,779
負 債 資 本 合 計	18,159,084,470	18,375,718,377	1.2	216,633,907	

3 有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初の現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土地	1,313,951,722	269,372,592	0	1,583,324,314
建築物	609,988,315	0	0	609,988,315
構築物	21,353,677,721	667,439,958	80,956,171	21,940,161,508
機械及び装置	4,253,056,342	9,677,926	20,188,823	4,242,545,445
車両運搬具	12,341,411	0	1,185,000	11,156,411
工具器具及び備品	24,002,810	3,129,563	382,200	26,750,173
建設仮勘定	86,226,000	656,170,070	656,258,070	86,138,000
合計	27,653,244,321	1,605,790,109	758,970,264	28,500,064,166

4 投資明細書

資産の種類	年度当初の現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
投資有価証券	1,253,048,693	205,661,314	350,915,242	1,107,794,765
他会計貸付金	40,466,000	0	39,801,000	665,000
合計	1,293,514,693	205,661,314	390,716,242	1,108,459,765

(単位:円)

減価償却累計額			年度末償却未済高	備考
当年度増加額	当年度減少額	累計		
0	0	0	1,583,324,314	
12,397,159	0	360,004,620	249,983,695	
455,080,738	62,710,057	10,018,893,600	11,921,267,908	
146,994,564	19,138,548	2,785,334,064	1,457,211,381	
0	1,125,750	10,604,272	552,139	
217,147	363,090	22,056,057	4,694,116	
0	0	0	86,138,000	
614,689,608	83,337,445	13,196,892,613	15,303,171,553	

(単位:円)

備考
有価証券の当年度減少額は、償還期限が1年以内に到来する短期有価証券振替分349,990,235円、償却原価法による減額925,007円である。
貸付金のうち償還期限が1年以内に到来するものを短期貸付金39,801,000円とした。

5 経営分析表

項目	単位	平成27年度	平成28年度
1. 業務の概況			
(1) 事業規模			
① 普及率	(%)		
対行政区域人口		99.06	99.93
対計画給水人口		98.13	99.47
② 平均有収水量	(ℓ)	268	265
2. 収益性に関する項目			
(1) 総収支比率	(%)	114.40	117.91
(2) 経常収支比率	(%)	115.12	118.13
(3) 営業収支比率	(%)	101.40	107.53
(4) 自己資本回転率	(回)	0.11	0.11
(5) 総資本回転率	(回)	0.10	0.10
(6) 固定資産回転率	(回)	0.11	0.11
(7) 未収金回転率	(回)	7.81	9.03
(8) 総資本利益率	(%)	1.53	1.76
3. 資産の状態に関する項目			
(1) 減価償却の状態			
① 企業債償還元金対減価償却比率	(%)	16.59	19.29
② 有形固定資産減価償却率	(%)	48.24	49.19
③ 当年度減価償却率	(%)	4.32	4.31
4. 財務比率に関する項目			
(1) 〈流動性〉			
① 流動比率	(%)	742.49	693.87
② 当座比率	(%)	631.67	549.31
③ 流動資産回転率	(回)	0.99	0.96
(2) 〈安定性〉			
① 自己資本構成比率	(%)	88.07	87.87
② 固定資産構成比率	(%)	89.66	89.31
③ 固定資産対長期資本比率	(%)	90.93	90.71
④ 固定比率	(%)	101.81	101.64
⑤ 固定負債構成比率	(%)	10.54	10.59
5. 施設の効率性に関する項目			
(1) 施設利用率	(%)	76.42	76.39
(2) 最大稼働率	(%)	85.52	85.28
(3) 負荷率	(%)	89.36	89.58
(4) 有収率	(%)	96.34	96.73
(5) 固定資産使用効率	(m ³ /万円)	8.71	8.51
(6) 配水管使用効率	(m ³ /m)	39.14	38.98
6. 生産性に関する項目			
(1) 職員1人当たり給水人口	(人)	6,119	7,661
(2) 職員1人当たり有収水量	(m ³)	599,066	740,750
(3) 職員1人当たり営業収益	(千円)	85,073	108,547
(4) 職員1人当たり給水収益	(千円)	76,366	94,853
(5) 職員給与対営業収益比率	(%)	8.38	7.51
7. 料金に関する項目			
(1) 給水原価	(円・銭)	127.25	123.34
(2) 供給単価	(円・銭)	127.48	128.05
(3) 料金回収率	(%)	100.18	103.82
8. 費用に関する項目			
(1) 給水収益(料金収入)に占める割合	(%)		
① 職員給与費		9.34	8.60
② 企業債利息		2.30	2.24
③ 減価償却費		38.24	38.12
④ 企業債償還金		4.28	4.94

IV 施設

1 取水（井戸）施設

名称・所在地等	構造・形式・能力等	数量	備考
第1水源（芹沢） 栗原中央5-27-3 2,609.30平方メートル 標高 51.06m 建物 鉄骨ALC板 平屋建て	浅井戸 RC構造 内径8m×深8m ポンプ設備 $\phi 150 \times 2.50\text{m}^3/\text{分} \times 55\text{m}$ $\phi 150 \times 3.00\text{m}^3/\text{分} \times 55\text{m}$ $\phi 100 \times 1.25\text{m}^3/\text{分} \times 42\text{m}$ （予備含む） 計器設備 水位計、濁度計、流量計外 電気設備 6KV受電 400KVA変圧器1台 非常用発電設備 250KVA・GT発電機 その他 導水管 第1配水場へ $\phi 250 \times 1,450\text{m}$ $\phi 300 \times 200\text{m}$ $\phi 350 \times 1,720\text{m}$ 第2配水場へ $\phi 250 \times 760\text{m}$	1本 3台 2台 4台 1台	竣工 昭和30年 計画取水量 20,000m ³ /日
第2水源（芹沢公園北） 栗原2631 3,880.00平方メートル 標高 54.20m 建物 鉄骨ALC板 平屋建て	浅井戸 RC構造 内径6m×深6.5m ポンプ設備 $\phi 150 \times 4.00\text{m}^3/\text{分} \times 40\text{m}$ （予備含む） 計器設備 水位計、濁度計、流量計外 電気設備 第2配水場より受電 TC/TM （第2配水場間直送） その他 導水管 第2配水場へ $\phi 400 \times 130\text{m}$	1本 2台	竣工 昭和42年 計画取水量 4,000m ³ /日
第3水源 （小池栗原遊水地） 栗原1911 1,347.40平方メートル 標高 54.93m 建物 鉄骨ALC板 平屋建て	浅井戸 RC構造 内径5m×深20m ポンプ設備 $\phi 150 \times 2.50\text{m}^3/\text{分} \times 45\text{m}$ 計器設備 水位計、濁度計、流量計外 電気設備 6KV受電 250KVA変圧器1台	1本 2台	竣工 昭和48年 計画取水量 4,200m ³ /日

	<p>その他</p> <p>1) 導水管</p> <p>第1配水場へ φ 400×1, 210m</p> <p>相模が丘配水場へ φ 400×1, 260m</p> <p>φ 350×2, 200m</p> <p>φ 300×430m φ 100×10m</p>	1式	
<p>深井戸1号井 (西中)</p> <p>座間2-1230</p> <p>21.00平方メートル</p> <p>標高 27.50m</p>	<p>深井戸 内径350mm×深60m</p> <p>ポンプ設備 φ 150×3.00m³/分×21m</p> <p>計器設備 水位計、流量計</p> <p>電気設備 200V受電 設備容量22KW</p>	<p>1本</p> <p>1台</p>	<p>竣工 昭和48年</p> <p>計画取水量 2,000m³/日</p>
<p>深井戸3号井 (諏訪神社西)</p> <p>新田宿859</p> <p>19.50平方メートル</p> <p>標高 27.30m</p>	<p>深井戸 内径500mm×深50m</p> <p>ポンプ設備 φ 150×4.40m³/分×10m</p> <p>計器設備 水位計、流量計</p> <p>電気設備 200V受電 設備容量22KW</p>	<p>1本</p> <p>1台</p>	<p>竣工 昭和49年</p> <p>計画取水量 3,400m³/日</p>
<p>深井戸4号井 (JR相模線踏切際)</p> <p>座間1-1900-1</p> <p>4.50平方メートル</p> <p>標高 29.40m</p>	<p>深井戸 内径500mm×深50m</p> <p>ポンプ設備 φ 150×3.20m³/分×25m</p> <p>計器設備 水位計、流量計</p> <p>電気設備 200V受電 設備容量22KW</p>	<p>1本</p> <p>1台</p>	<p>竣工 昭和53年</p> <p>計画取水量 3,900m³/日</p>
<p>深井戸5号井 (中河原東)</p> <p>座間1-2036</p> <p>50.00平方メートル</p> <p>標高 29.00m</p>	<p>深井戸 内径350mm×深65m</p> <p>ポンプ設備 φ 150×3.00m³/分×21m</p> <p>計器設備 水位計、流量計</p> <p>電気設備 200V受電 設備容量22KW</p>	<p>1本</p> <p>1台</p>	<p>竣工 昭和51年</p> <p>計画取水量 4,300m³/日</p>
<p>深井戸7号井 (中丸陸橋南)</p> <p>栗原2506</p> <p>33.00平方メートル</p> <p>標高 61.40m</p>	<p>深井戸 内径350mm×深60m</p> <p>ポンプ設備 φ 100×1.90m³/分×41m</p> <p>計器設備 水位計、流量計</p> <p>電気設備 200V受電 設備容量22KW</p>	<p>1本</p> <p>1台</p>	<p>竣工 昭和51年</p> <p>計画取水量 2,100m³/日</p>

2 県水受水施設

名称・所在地等	構造・形式・能力等	数量	備考
第2配水場 ※配水施設欄参照	分岐箇所 東原1-6067-2 受水管 $\phi 350 \times 600\text{m}$ 計器設備 流量計、残留塩素計	1式	計画受水量 9,500 m^3 /日
相模が丘配水場 ※配水施設欄参照	分岐箇所 相模が丘2-613 受水管 $\phi 400 \times 150\text{m}$ 計器設備 流量計	1式	計画受水量 10,000 m^3 /日
羽根沢受水場 ※送水施設欄参照	分岐箇所 海老名市上今泉企業庁「上今泉配水池」 受水管 $\phi 600 \times 357\text{m}$ 計器設備 流量計、圧力計外	1式	計画受水量 17,800 m^3 /日

3 送水施設

名称・所在地等	構造・形式・能力等	数量	備考
四ッ谷配水管理所 四ッ谷1018 8,422.00平方 m^2 標高 25.00m 建物 RC構造 2階建て	貯水槽 RC構造半地下 内法32.80m \times 32.00m \times 5.00m 有効容量5,000 m^3 送水ポンプ $\phi 150 \times 3.40\text{m}^3/\text{分} \times 100\text{m}$ 計器設備 水位計、流量計、残留塩素計、濁度計 電気設備 6KV受電 三相500KVA変圧器 1台 TC/TM 親局 自家発電設備 400KVA・DE発電機 滅菌設備 (次亜塩素酸ナトリウム注入方式) その他 1) 導水管 (各深井戸から) $\phi 400 \times 2,520\text{m}$ $\phi 350 \times 670\text{m}$ $\phi 300 \times 160\text{m}$ $\phi 250 \times 250\text{m}$ $\phi 200 \times 210\text{m}$ $\phi 150 \times 110\text{m}$ 2) 送水管 第1配水場へ $\phi 400 \times 2,030\text{m}$ $\phi 350 \times 1,420\text{m}$	1基 4台 (1台予備) 1台 1式	竣工 昭和57年 計画送水量 13,330 m^3 /日
羽根沢受水場 (県水受水施設) 入谷5-2114-1 2,158.84平方 m^2 標高 60.00m 建物 RC構造 地上1階 地下1階	貯水槽 RC構造半地下 内法24.40m \times 14.60m \times 4.00m 有効容量1,350 m^3 送水ポンプ $\phi 100 \times (3.20 \sim 4.80) \text{m}^3/\text{分} \times (62.0 \sim 55.0) \text{m}$ $\phi 150 \times 4.60\text{m}^3/\text{分} \times 38\text{m}$ 計器設備 水位計、流量計、残留塩素計、圧力計 電気設備 6KV受電 400KVA変圧器 1台 自家発電設備 375KVA・GT発電機 その他 送水管 第1配水場へ $\phi 400 \times 249\text{m}$ 第2配水場へ $\phi 400 \times 2,941\text{m}$	1基 2台 (1台予備) 3台 (1台予備) 1台	竣工 平成10年 計画受水量 17,800 m^3 /日

4 配水施設

名称・所在地等	構造・形式・能力等	数量	備考
第1配水場 (立野台小学校西) 入谷4-3064 12,465.30平方メートル 標高 87.20m 建物 R C構造 平屋建て 地上1階 地下1階	配水池 R C構造半地下 1号池 内法28.20m×37.60m×6.30m 2号池 内法30.00m×30.00m×6.20m 3号池 内法30.00m×40.00m×6.20m 有効容量16,090m ³ 配水ポンプ φ150×3.70m ³ /分×40.50m φ150×3.70m ³ /分×45.00m (予備含む) 計器設備 水位計、流量計、圧力計、残留塩素計 滅菌設備 (次亜塩素酸ナトリウム注入方式) 電気設備 6KV受電 500KVA変圧器1台 自家発電設備 375KVA・GT発電機	1基 1基 1基 3台 5台 1式	竣工 昭和32年 計画配水量 26,140m ³ /日
第2配水場 (東原) 東原1-1-1 6,498.00平方メートル 標高 73.30m 建物 R C構造 平屋建て	配水池 R C構造半地下 1号池 内法30.00m×30.00m×6.20m 2号池 内法25.00m×45.00m×6.20m 有効容量10,890m ³ 配水ポンプ φ200×8.80m ³ /分×60m φ150×3.44m ³ /分×35m (予備含む) 計器設備 水位計、流量計、圧力計、残留塩素計 滅菌設備 (次亜塩素酸ナトリウム注入方式) 有機塩素化合物除去装置 電気設備 6KV受電 750KVA変圧器1台 自家発電設備 750KVA・GT発電機	1基 1基 3台 3台 1式 1式	竣工 昭和43年 計画配水量 12,600m ³ /日
相模が丘配水場 相模が丘2-1-5 2,587.50平方メートル 標高 83.00m	配水池 R C構造半地下 内法42.50m×28.20m×5.00m 有効容量4,510m ³ 配水ポンプ φ150×3.20m ³ /分×40m φ150×2.50m ³ /分×40m (予備含む) 計器設備 水位計、流量計、圧力計、残留塩素計 滅菌設備 (次亜塩素酸ナトリウム注入方式) 電気設備 6KV受電 300KVA変圧器1台	1基 3台 2台 1式	竣工 昭和57年 計画配水量 7,950m ³ /日

V 参考資料

1 事業認可の沿革

項目	創設	第一次拡張	第二次拡張	第三次拡張	第四次拡張
認可年月日	昭和28年 8月22日	昭和35年12月24日	昭和41年 3月31日	昭和46年 3月31日	昭和54年 3月28日
計画目標年次	昭和 42 年度	昭和 50 年度	昭和 47 年度	昭和 52 年度	昭和 60 年度
給水区域内人口 (人)	20,000	23,725	48,000	87,000	108,100
給水人口 (人)	15,000	19,000	46,000	87,000	108,100
給水普及率 (%)	75.0	80.1	95.8	100.0	100.0
一日平均給水量 (m ³)	2,100	3,800	18,000	34,800	42,600
一人一日平均給水量 (ℓ)	140.0	200.0	300.0	400.0	394.0
一日最大給水量 (m ³)	3,000	5,700	28,000	50,000	58,400
一人一日最大給水量 (ℓ)	200.0	300.0	608.0	575.0	540.0
水源及び取水量 (m ³ /日)	第1水源 3,000	第1水源 5,700	第1水源 11,000 第2水源 17,000	第1水源 20,000 第2水源 5,000 第3水源 18,500	第1水源 20,000 第2水源 5,000 第3水源 10,000 栗原水源 3,200 深井戸 (B地区) 1号 1,890 2号 3,150 3号 4,580 4号 4,210 5号 3,650 [予備水源] 深井戸 (A地区) [1号 1,100] [2号 1,100] [3号 1,100] [4号 1,100]
自己水源 (m ³)	3,000	5,700	28,000	43,500	55,680
県水受水量 (m ³)	0	0	0	6,500	3,300
取水量合計 (m ³)	3,000	5,700	28,000	50,000	58,980

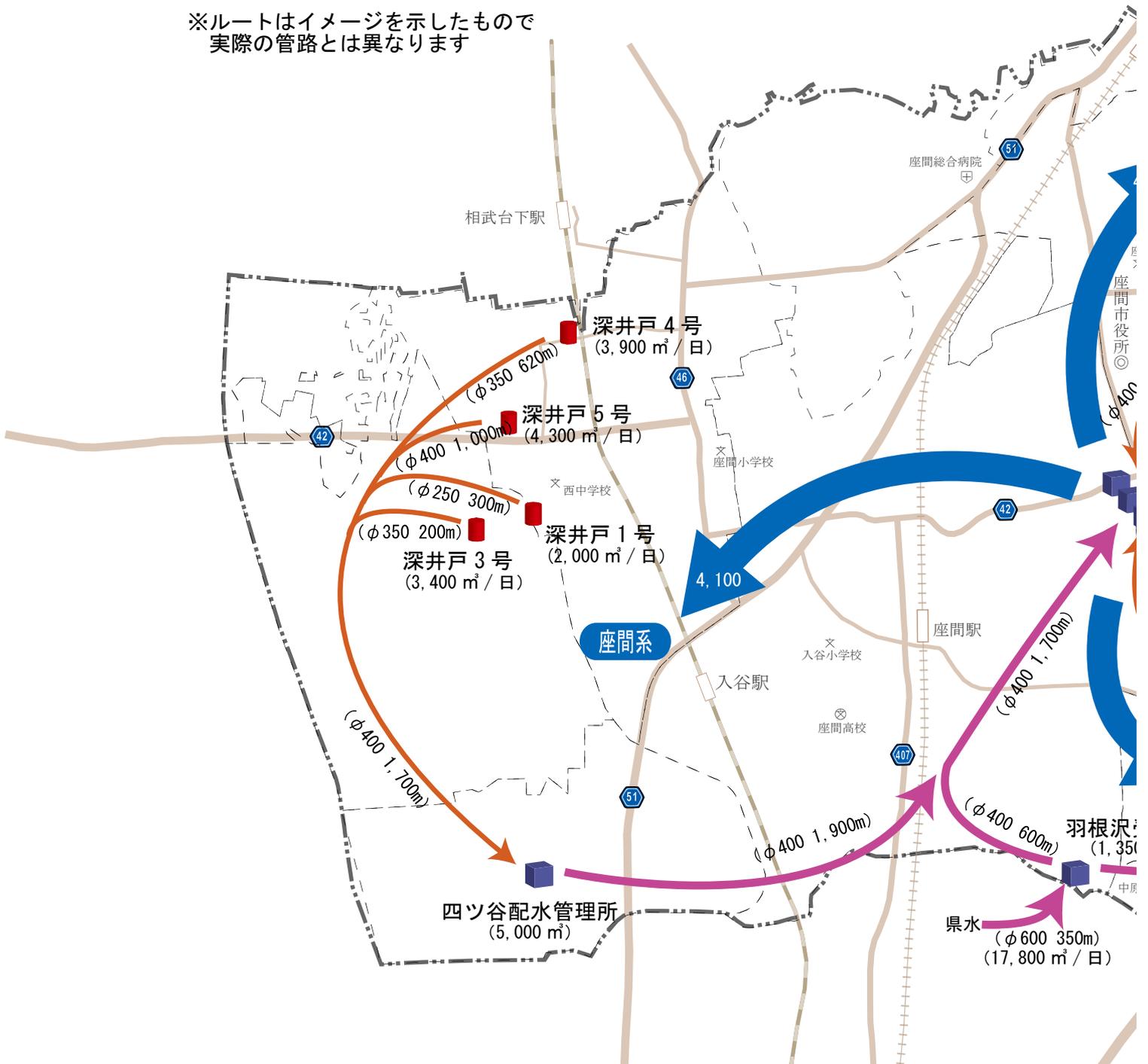
項目	第四次拡張変更	第四次拡張変更	第四次拡張変更	第四次拡張変更	第四次拡張変更	第四次拡張変更
認可年月日	平成元年 3月29日	平成 5年 3月31日	平成10年12月 1日	平成16年 6月25日	平成24年 3月 1日	平成28年 3月 11日
計画目標年次	平成 5年度	平成 8年度	平成17年度	平成25年度	平成32年度	平成32年度
給水区域内人口(人)	113,070	124,470	128,250	141,580	130,970	130,970
給水人口(人)	112,510	123,920	128,250	141,580	130,940	130,940
給水普及率(%)	99.5	99.6	100.0	100.0	100.0	100.0
一日平均給水量(m ³)	43,930	49,270	49,416	45,259	40,390	40,390
一人一日平均給水量(ℓ)	390.5	397.6	385.3	319.7	309.0	309.0
一日最大給水量(m ³)	54,910	58,650	58,680	52,630	46,690	46,690
一人一日最大給水量(ℓ)	488.0	473.3	457.5	371.7	357.0	357.0
水源及び取水量(m ³ /日)	第1水源 20,000 第2水源 4,000 第3水源 7,000 栗原水源 0 (予備 1,500) 深井戸 1号 1,890 2号 廃止 3号 4,580 4号 4,210 5号 3,650 6号 3,640 [予備水源] 深井戸(A地区) 1号～4号 廃止	第1水源 20,000 第2水源 4,000 第3水源 7,000 栗原水源 0 (予備 1,500) 深井戸 1号 1,890 3号 4,580 4号 4,210 5号 3,650 6号 500 7号 1,000	第1水源 20,000 第2水源 4,000 第3水源 7,000 栗原水源 0 (予備 1,500) 深井戸 1号 1,890 3号 3,580 4号 4,210 5号 3,650 6号(予備500) 7号 1,000	第1水源 20,000 第2水源 4,000 第3水源 4,200 栗原水源 廃止 (予備 -) 深井戸 1号 2,000 3号 3,400 4号 3,900 5号 4,300 6号 廃止 7号 2,100	第1水源 20,000 第2水源 4,000 第3水源 4,200 深井戸 1号 2,000 3号 3,400 4号 3,900 5号 4,300 7号 2,100	第1水源 20,000 第2水源 4,000 第3水源 4,200 深井戸 1号 2,000 3号 3,400 4号 3,900 5号 4,300 7号 2,100
自己水源(m ³)	48,970	46,830	45,330	43,900	43,900	43,900
県水受水量(m ³)	6,500	11,820	13,350	37,300	37,300	37,300
取水量合計(m ³)	55,470	58,650	58,680	81,200	81,200	81,200

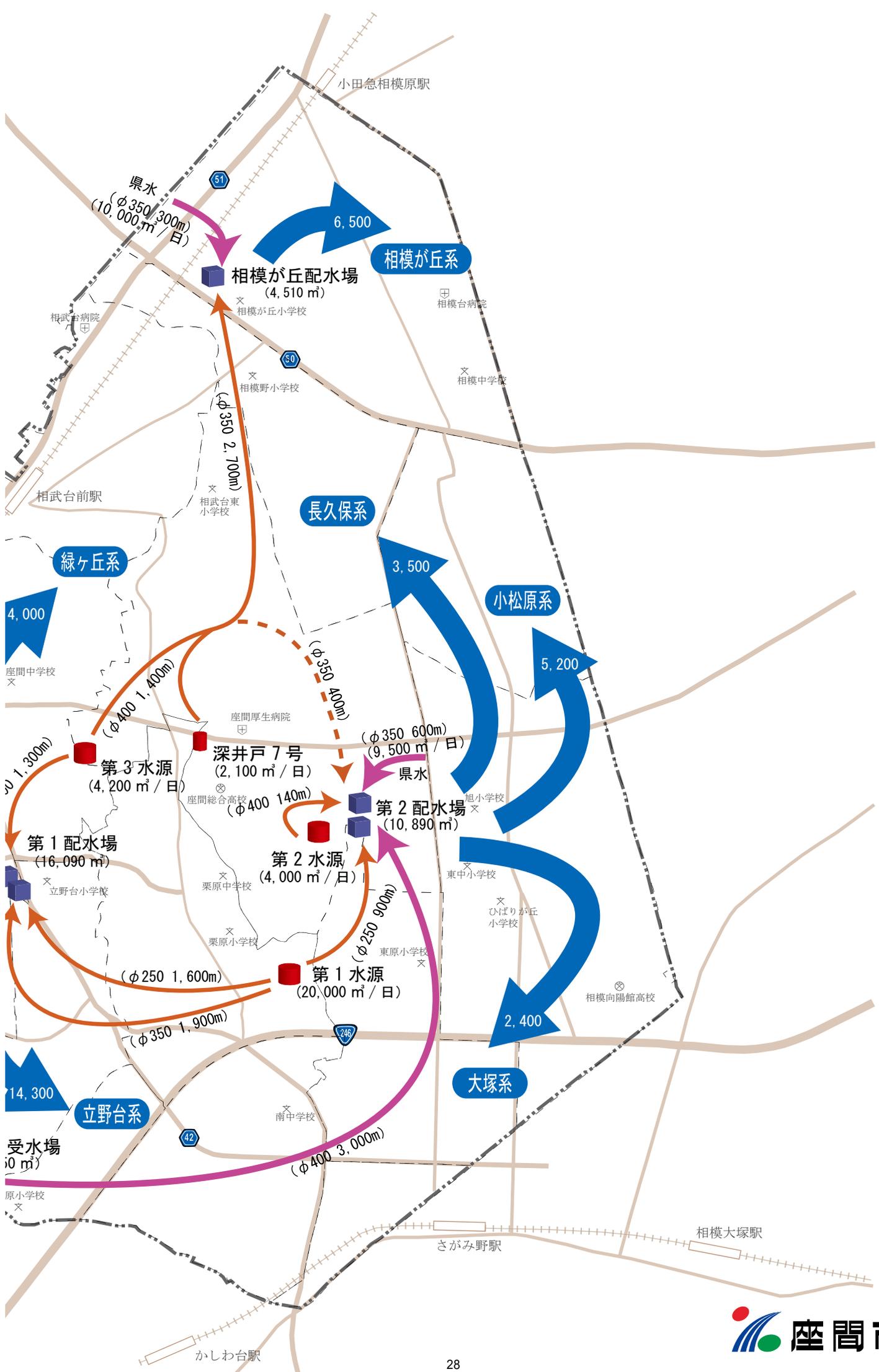
2 水運用系統図

凡 例

-  配水池 (場)
配水池容量
-  水源・井戸
適正揚水量
-  導水ルート
(口径 延長)
-  送水ルート
(口径 延長)
-  配水ルート
配水量
-  緑ヶ丘系 配水系統

※ルートはイメージを示したもので
実際の管路とは異なります





3 水道料金等

(1) 水道料金の変遷

昭和29年12月25日		基本料金		超過料金	
		使用水量	料金	使用水量	料金(1m ³ につき)
用途区分	一般用	8m ³	140円	8m ³ 以上	18円
	特殊用	10m ³	240円	10m ³ 以上	25円
	工場用	100m ³	1,750円	100m ³ 以上	18円
	浴場用	100m ³	1,400円	100m ³ 以上	15円

昭和32年4月1日		基本料金		超過料金	
		使用水量	料金	使用水量	料金(1m ³ につき)
用途区分	一般用	10m ³	200円	10m ³ 以上	20円
	特殊用	10m ³	280円	10m ³ 以上	30円
	工場用	100m ³	1,750円	100m ³ 以上	18円
	浴場用	100m ³	1,400円	100m ³ 以上	15円

昭和33年4月1日		基本料金		超過料金	
		使用水量	料金	使用水量	料金(1m ³ につき)
用途区分	一般用	10m ³	220円	10m ³ 以上	22円
	特殊用	10m ³	300円	10m ³ 以上	32円
	工場用	100m ³	2,000円	100m ³ 以上	20円
	浴場用	100m ³	1,500円	100m ³ 以上	15円

昭和45年4月1日		基本料金		超過料金	
		使用水量	料金	使用水量	料金(1m ³ につき)
用途区分	一般用	10m ³	220円	10m ³ 以上	22円
	特殊用	10m ³	220円	10m ³ 以上	22円
	工場用	100m ³	2,400円	100m ³ 以上	24円
	浴場用	100m ³	1,500円	100m ³ 以上	15円

昭和48年9月1日		基本料金		超過料金	
		使用水量	料金	使用水量	料金(1m ³ につき)
用途区分	一般用	10m ³	220円	11～20m ³	22円
				21～30m ³	25円
				31～50m ³	30円
				51～100m ³	35円
				101m ³ 以上	40円
	特殊用	10m ³	220円	11～20m ³	22円
				21～30m ³	25円
				31～50m ³	30円
				51～100m ³	35円
				101m ³ 以上	40円
	工場用	25m ³	600円	26～100m ³	35円
				101～300m ³	40円
301～1,000m ³				45円	
1,001m ³ 以上				50円	
浴場用	100m ³	1,500円	101m ³ 以上	15円	
官学公共用	25m ³	600円	26～100m ³	35円	
			101～300m ³	40円	
			301～1,000m ³	45円	
			1,001m ³ 以上	50円	
一時用	25m ³	600円	26m ³ 以上	50円	

昭和51年1月1日		基本料金		超過料金	
		使用水量	料金	使用水量	料金(1m ³ につき)
用 途 区 分	一 般 用	10m ³	250円	11～ 20m ³	30円
				21～ 40m ³	40円
				41～ 60m ³	50円
				61～ 80m ³	60円
				81～ 100m ³	65円
				101～ 300m ³	70円
				301～1,000m ³	80円
				1,001～5,000m ³	90円
				5,001m ³ 以上	105円
	浴 場 用	100m ³	1,500円	101m ³ 以上	15円
	一 時 用	25m ³	1,000円	26m ³ 以上	50円

昭和56年4月1日		基本料金		超過料金	
		使用水量	料金	使用水量	料金(1m ³ につき)
用 途 区 分	一 般 用	10m ³	420円	11～ 20m ³	50円
				21～ 30m ³	65円
				31～ 60m ³	85円
				61～ 100m ³	110円
				101～ 300m ³	135円
				301～1,000m ³	150円
				1,001～5,000m ³	175円
				5,001m ³ 以上	105円
	浴 場 用	100m ³	2,500円	101m ³ 以上	25円
	一 時 用	25m ³	1,700円	26m ³ 以上	175円

昭和62年4月1日		基本料金		超過料金	
		使用水量	料金	使用水量	料金(1m ³ につき)
用 途 区 分	一 般 用	10m ³	510円	11～ 20m ³	60円
				21～ 30m ³	80円
				31～ 60m ³	105円
				61～ 100m ³	135円
				101～ 300m ³	145円
				301～1,000m ³	165円
				1,001～5,000m ³	180円
				5,001m ³ 以上	210円
	浴 場 用	100m ³	3,040円	101m ³ 以上	30円
	一 時 用	25m ³	2,060円	26m ³ 以上	210円

平成元年4月1日 消費税法施行により、請求金額は、算定額に消費税相当額（3%）を加算。

平成6年4月1日		基本料金		超過料金	
		使用水量	料金	使用水量	料金(1m ³ につき)
用途区分	一般用	10m ³	640円	11～ 20m ³	75円
				21～ 30m ³	105円
				31～ 60m ³	140円
			61～ 100m ³	185円	
			101～ 300m ³	205円	
			301～1,000m ³	230円	
			1,001～5,000m ³	255円	
			5,001m ³ 以上	300円	
	浴場用	100m ³	3,170円	101m ³ 以上	40円
	一時用	10m ³	2,110円	11m ³ 以上	300円

平成9年4月1日 消費税法改正により、請求金額は、算定額に消費税及び地方消費税相当額（5%）を加算。

平成10年4月1日		基本料金		超過料金	
		使用水量	料金	使用水量	料金(1m ³ につき)
用途区分	一般用	10m ³	760円	11～ 20m ³	89円
				21～ 30m ³	124円
				31～ 60m ³	166円
			61～ 100m ³	219円	
			101～ 300m ³	243円	
			301～1,000m ³	273円	
			1,001～5,000m ³	302円	
			5,001m ³ 以上	356円	
	浴場用	100m ³	3,750円	101m ³ 以上	47円
	一時用	10m ³	2,500円	11m ³ 以上	355円

平成23年10月1日		基本料金		超過料金				
		使用水量	料金	使用水量	料金(1m ³ につき)			
用途区分	一般用(口径別)	8m ³						
	13・20mm					760	9～ 20m ³	107円
	25mm					1,000	21～ 30m ³	131円
	30mm					1,330	31～ 60m ³	175円
	40mm					2,130	61～ 100m ³	231円
	50mm					3,400	101～ 300m ³	257円
	75mm					7,410	301～1,000m ³	288円
	100mm					12,960	1,001～5,000m ³	318円
	150mm					21,830	5,001m ³ 以上	376円
	浴場用	100m ³	3,750円	101m ³ 以上	47円			
	一時用	10m ³	2,500円	11m ³ 以上	355円			

平成26年4月1日 消費税法改正により、請求金額は、算定額に消費税及び地方消費税相当額（8%）を加算。

(2) メーター使用料の変遷

年 月 日	口 径	使用料 (1 個 1 箇月につき)
昭和36年10月24日) 昭和50年12月31日	16mm以下	20円
	25mm以下	40円
	40mm以下	70円
	50mm以下	200円
	75mm以下	550円
	100mm以下	800円

年 月 日	口 径	使用料 (1 個 1 箇月につき)
昭和51年1月1日) 昭和56年3月31日	13mm	30円
	25mm以下	80円
	40mm以下	300円
	50mm以下	1,000円
	75mm以下	2,000円
	100mm以下	3,000円
	125mm以下	5,000円
	150mm以下	10,000円

年 月 日	口 径	使用料 (1 個 1 箇月につき)
昭和56年4月1日) 平成6年3月31日	13mm	50円
	25mm以下	130円
	40mm以下	500円
	50mm以下	1,700円
	75mm以下	3,300円
	100mm以下	5,000円
	125mm以下	8,500円
	150mm以下	17,000円

平成元年4月1日 消費税法施行により、請求金額は、算定額に消費税相当額 (3%) を加算。
平成6年3月31日 メーター使用料廃止。

(3) 給水装置工事審査及び検査手数料

給水装置工事の種別	メーター口径	金額(円)
新設及び止水栓 上流部を含む改造	13mm	12,000
	20mm	20,000
	25mm	32,000
	40mm	64,000
	50mm	96,000
	50mmを超えるもの	管理者が別に定める額
止水栓下流側の改造	13mm	6,000
	20mm	10,000
	25mm	16,000
	40mm	32,000
	50mm	48,000
	50mmを超えるもの	管理者が別に定める額
1栓のみの改造		3,000
各戸取り出し		20,000

(4) 水道利用加入金

メーター口径	昭和49年4月1日	昭和51年11月1日	昭和53年7月1日	昭和56年4月1日
13mm	44,000円	44,000円	100,000円	150,000円
20mm	66,000円	66,000円	150,000円	200,000円
25mm	110,000円	110,000円	300,000円	450,000円
40mm	その都度管理者が定める額	700,000円	1,100,000円	1,650,000円
50mm	その都度管理者が定める額	1,300,000円	2,000,000円	3,000,000円
75mm	その都度管理者が定める額	その都度管理者が定める額	4,500,000円	6,750,000円
100mm～	その都度管理者が定める額	その都度管理者が定める額	その都度管理者が定める額	その都度管理者が定める額

注) 平成元年4月1日から平成9年3月31日までは、昭和56年4月1日の価額に消費税(3%)相当額を加算。

注) 昭和51年11月1日から、市内に3年以上居住する者が自己の住宅用に申請したときは、減額措置あり。

注) 平成9年4月1日から平成26年3月31日までは、昭和56年4月1日の価額に消費税及び地方消費税相当額(5%)を加算。

注) 平成12年3月31日に水源開発費等負担金を廃止し、平成13年4月1日から水道利用加入金の徴収開始。

注) 平成26年4月1日以降は、昭和56年4月1日の価額に消費税及び地方消費税相当額(8%)を加算。

第3章 公共下水道事業

I 沿革

年 月	事 項
昭和44年 5月	神奈川県において、関連5市6町で相模川流域下水道事業を計画決定
45年	流域下水道幹線計画変更調査、公共下水道計画設計等開始
48年 3月	都市計画決定
48年 3月	事業認可（目標年度 S50、面積 約72.28ha）
51年 3月	事業変更認可（目標年度 S55、面積 約292.31ha）
52年10月	座間市下水道条例制定
52年11月	下水道指定工事店規則制定
52年11月	事業変更認可（目標年度 S58、面積 約292.31ha）
53年 3月	水洗便所改造資金融資あっせん規則及び水洗便所改造助成金規則制定
53年 4月	一部地域において、公共下水道供用開始
55年 4月	排水施設工事助成要綱制定
58年 4月	公共下水道事業特別会計を創設
58年 4月	下水道使用料改定
59年 2月	事業変更認可（目標年度 H1、面積 約410.56ha）
60年 5月	座間市公共下水道事業運営審議会の設置
61年 4月	下水道使用料改定
61年 4月	事業変更認可（目標年度 H4、面積 約606.17ha）
62年 3月	流域下水道座間海老名幹線の供用開始
平成元年 1月	事業変更認可（目標年度 H4、面積 約932.25ha）
元年 6月	下水道使用料改定
元年11月	流域下水道事業において、9市7町の汚水処理を行う都市計画決定変更
2年 7月	事業変更認可（目標年度 H6、面積 約932ha）
5年 6月	下水道使用料改定
7年 3月	事業変更認可（目標年度 H11、面積 約1,095ha）
7年 9月	市役所移転に伴い、建設部事務所移転（緑ヶ丘一丁目1番1号）
9年 4月	下水道使用料改定
10年 9月	下水道使用料のコンビニエンスストアでの収納開始
12年 1月	事業変更認可（目標年度 H16、面積 約1,253ha）
13年 3月	事業変更認可（目標年度 H16、面積 約1,253ha）
17年 3月	事業変更認可（目標年度 H18、面積 約1,253ha）
19年 3月	事業変更認可（目標年度 H23、面積 約1,253ha）
23年10月	下水道使用料改定
23年10月	水道料金徴収等業務委託開始及び「水道料金お客様センター」開設
24年 3月	事業変更認可（目標年度 H28、面積 約1,253ha）
25年 2月	下水道使用料のクレジットカード決済開始
26年 9月	下水道中期ビジョン策定
28年 4月	公共下水道事業の地方公営企業法全部適用に伴い公営企業会計に移行、上下水道局を設置し、公営企業管理者を置く
28年 4月	下水道使用料改定
28年 4月	座間市公営企業運営審議会設置
29年 3月	事業変更認可（目標年度 H30、面積 約1,253ha）

Ⅱ 業務

1 公共下水道の普及状況

事 項	単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
A 行政区域内人口	人	130,597	129,885	129,631	129,715	130,329
B 処理区域内人口	人	127,630	127,299	126,732	126,816	127,741
B/A 区域内人口普及率	%	97.7	98.0	97.8	97.8	98.0
C 処理区域内戸数	戸	54,426	54,705	54,862	55,306	55,648
D 公共下水道接続戸数	戸	51,382	51,888	52,433	52,920	53,728
E 公共下水道接続人口	人	120,491	120,743	121,120	121,346	121,801
D/C 公共下水道接続率	%	94.4	94.9	95.6	95.7	96.5
E/A 全体人口普及率	%	92.3	93.0	93.4	93.5	93.5
E/B 処理区域内人口普及率	%	94.4	94.8	95.6	95.7	95.3
F 行政面積	ha	1,758	1,758	1,757	1,757	1,757
G 都市計画決定面積	ha	1,253	1,253	1,253	1,253	1,253
H 下水道法事業認可面積	ha	1,261.13	1,261.13	1,261.13	1,261.13	1,261.13
I 処理区域面積	ha	1,198.51	1,199.98	1,201.39	1,202.32	1,203.89
I/H 汚水整備率	%	95.0	95.2	95.3	95.3	95.5

※「行政区域内人口」は、算出方法の相違により、P. 8表と平成27年度までの数値が異なる（平成28年度より統一）。

2 下水道使用料

(1) 収納状況

(年度末時点)

年 度	調定額(円)	収納額(円)	未収額(円)	収納率(%)
平成28年度	1,665,047,204	1,491,195,825	173,851,379	89.6

(2) 減免の状況

(単位：件・円)

減免区分	平成28年度	
	件数	金額
身体障がい者	1,923	3,349,021
精神知的障がい者	273	475,660
母子・父子家庭	1,324	2,300,260
児童養護施設	28	157,543
計	3,548	6,282,484

Ⅲ 財務

1 損益計算書

(単位：円・%)

科 目	平成28年度
下水道事業収益 (ア)	2,604,292,399
営業収益	1,733,563,777
下水道使用料	1,542,454,623
他会計負担金	188,464,284
その他営業収益	2,644,870
営業外収益	868,600,682
受取利息及び配当金	4,288
他会計負担金	107,020,502
他会計補助金	284,466,113
国庫補助金	1,910,000
長期前受金戻入	473,981,670
雑収益	1,218,109
特別利益	2,127,940
過年度損益修正益	2,127,940
下水道事業費用 (イ)	2,415,387,208
営業費用	1,948,637,872
管渠費	40,779,380
流域下水道管理費	355,925,926
普及指導費	1,099,186
総係費	199,580,410
減価償却費	1,345,639,150
資産減耗費	5,613,820
営業外費用	442,787,242
支払利息及び企業債取扱諸費	438,047,817
雑支出	4,739,425
特別損失	23,962,094
固定資産売却損	30,294
過年度損益修正損	229,050
その他特別損失	23,702,750
営業損益	△ 215,074,095
経常損益	210,739,345
当年度純損益 (ア) - (イ)	188,905,191

2 貸借対照表

(単位：円・%)

借 方		
科 目		平成28年度
資 産 の 部	固 定 資 産	40,866,463,795
	有 形 固 定 資 産	38,909,219,369
	土 地	846,835,560
	構 築 物	37,948,802,873
	機 械 及 び 装 置	104,420,807
	工 具 器 具 及 び 備 品	426,469
	建 設 仮 勘 定	8,733,660
	無 形 固 定 資 産	1,955,214,426
	施 設 利 用 権	1,954,998,426
	電 話 加 入 権	216,000
	投 資 そ の 他 の 資 産	2,030,000
	出 資 金	2,030,000
	流 動 資 産	375,387,170
	現 金 預 金	195,948,752
	未 収 金	179,438,418
資 産 合 計		41,241,850,965
貸 方		
科 目		平成28年度
負 債 の 部	負 債	30,628,953,411
	固 定 負 債	15,578,526,996
	企 業 債	15,577,861,996
	他 会 計 借 入 金	665,000
	流 動 負 債	1,799,959,671
	企 業 債	1,536,635,519
	他 会 計 借 入 金	39,801,000
	未 払 金	212,452,885
	引 当 金	10,936,000
	そ の 他 流 動 負 債	134,267
	繰 延 収 益	13,250,466,744
資 本 の 部	資 本	10,612,897,554
	資 本 金	9,742,719,878
	固 有 資 本 金	9,742,719,878
	剰 余 金	870,177,676
	資 本 剰 余 金	681,272,485
	受 贈 財 産 評 価 額	681,258,138
	補 助 金	14,347
	利 益 剰 余 金	188,905,191
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	188,905,191	
負 債 資 本 合 計		41,241,850,965

3 有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初の現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土地	840,659,741	6,175,819	0	846,835,560
構築物	38,916,959,700	286,321,138	3,798,820	39,199,482,018
機械及び装置	97,268,024	20,216,240	1,815,000	115,669,264
車両運搬具	52,294	0	52,294	0
工具器具及び備品	45,069	381,400	0	426,469
建設仮勘定	0	188,715,000	179,981,340	8,733,660
合計	39,854,984,828	501,809,597	185,647,454	40,171,146,971

4 無形固定資産明細書

資産の種類	年度当初の現在高	当年度増加額	当年度減少額	当年度減価償却高
施設利用権	2,008,023,862	30,686,112	0	83,711,548
電話加入権	216,000	0	0	0
合計	2,008,239,862	30,686,112	0	83,711,548

5 投資明細書

資産の種類	年度当初の現在高	当年度増加額	当年度減少額	当年度減価償却高
出資金	2,030,000	0	0	0
合計	2,030,000	0	0	0

(単位：円)

減価償却累計額			年度末償却未済高	備考
当年度増加額	当年度減少額	累計		
0	0	0	846,835,560	
1,250,679,145	0	1,250,679,145	37,948,802,873	
11,248,457	0	11,248,457	104,420,807	
0	0	0	0	
0	0	0	426,469	
0	0	0	8,733,660	
1,261,927,602	0	1,261,927,602	38,909,219,369	

(単位：円)

年度末現在高	備考
1,954,998,426	相模川流域下水道建設負担金
216,000	
1,955,214,426	

(単位：円)

年度末現在高	備考
2,030,000	公益財団法人神奈川県下水道公社出資金
2,030,000	

6 経営分析表

項 目	単位	平成27年度	平成28年度
1. 業務の概況			
(1) 普及率	(%)	97.8	98.0
(2) 進捗率	(%)	106.8	107.6
(3) 一般家庭用使用料(1ヶ月20m ³ あたり)	(円)	1,938	2,370
(4) 処理区域内人口密度	(人/ha)	106	106
2. 施設の効率性			
(1) 有収率	(%)	92.8	93.5
(2) 水洗化率	(%)	95.7	95.3
3. 経営の効率性			
(1) 使用料単価	(円/m ³)	121.01	133.61
(2) 汚水処理原価	(円/m ³)	140.21	140.06
(3) 汚水処理原価(維持管理費)	(円/m ³)	44.75	47.24
(4) 汚水処理原価(資本費)	(円/m ³)	95.46	92.82
(5) 経費回収率	(%)	86.3	95.4
(6) 経費回収率(維持管理費)	(%)	270.4	282.9
(7) 処理人口1人あたりの維持管理費(汚水分)	(円/人)	3,904	4,269
(8) 処理人口1人あたりの資本費(汚水分)	(円/人)	8,326	8,389
(9) 処理人口1人あたりの管理運営費(汚水分)	(円/人)	12,230	12,658
(10) 職員1人あたりの処理区域内人口	(人/人)	11,529	7,097
(11) 職員給与費対営業収益比率	(%)	2.2	5.6
4. 財政状態の健全性			
(1) 総収支比率	(%)	204.8	107.8
(2) 経常収支比率	(%)	204.8	108.8
(3) 資金不足比率	(%)	0.0	0.0
(4) 利子負担率	(%)	-	2.6
(5) 自己資本構成比率	(%)	-	57.9
(6) 固定資産対長期資本比率	(%)	-	103.6
(7) 処理区域内人口1人あたりの地方債現在高	(千円/人)	142	134

※1. (3)一般家庭用使用料(1ヶ月20m³あたり)は消費税及び地方消費税相当額(8%)を含む。

IV 参考資料

1 公共下水道事業計画

(1) 都市計画決定

項目	創設	変更	変更	変更
認可年月日	昭和48年 3月30日	昭和49年12月26日	昭和52年 8月22日	昭和57年 2月12日
告示番号	座間市告示第9号	座間市告示第46号	座間市告示第29号	座間市告示第9号
概要	面積 約1,245ha	<ul style="list-style-type: none"> ・分区界変更 ・幹線ルート及び断面の変更 	<ul style="list-style-type: none"> ・幹線ルートの変更 	<ul style="list-style-type: none"> ・分区の新設、幹線ルート及び断面の変更 ・市街化区域と整合を図る為排水区域の変更 面積 約1,241ha

項目	変更	変更	変更	変更
認可年月日	昭和60年 3月11日	昭和61年 1月 7日	昭和62年 1月20日	平成2年 4月16日
告示番号	座間市告示第11号	座間市告示第1号	座間市告示第2号	座間市告示第50号
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・雨水幹線の追加 	<ul style="list-style-type: none"> ・流域幹線の変更に伴う分区及び幹線の変更 ・市街化区域及び市街化調整区域の見直しに伴う排水面積の変更 面積 約1,239ha	<ul style="list-style-type: none"> ・市街化区域及び市街化調整区域の見直しに伴う排水面積の変更 面積 約1,252ha	<ul style="list-style-type: none"> ・流域下水道計画の変更に伴う幹線ルート及び断面の変更 面積 約1,252ha

項目	変更	変更
認可年月日	平成7年 2月21日	平成12年10月 6日
告示番号	座間市告示第14号	座間市告示第108号 座間市告示第109号
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・市街化区域及び市街化調整区域の見直しに伴う排水面積の変更及び事務簡素化に伴う幹線削除 面積 約1,253ha	<ul style="list-style-type: none"> ・流域関連公共下水道（座間都市計画第1号公共下水道）の簡素化に係る都市計画変更並びに座間都市計画第2号新田宿都市下水路及び第8号ひばりが丘都市下水路の廃止 面積 約1,253ha

(2) 事業認可

項目	創 設	変 更	変 更
認 可 年 月 日	昭 和 48 年 3 月 31 日	昭 和 51 年 3 月 30 日	昭 和 52 年 11 月 8 日
告 示 番 号	神 奈 川 県 告 示 第 290 号	神 奈 川 県 告 示 第 271 号	神 奈 川 県 告 示 第 780 号
目 標 年 度	昭 和 50 年 度	昭 和 55 年 度	昭 和 58 年 度
面 積	約72.28ha	約292.31ha	約292.31ha

項目	変 更	変 更	変 更
認 可 年 月 日	昭 和 59 年 2 月 14 日	昭 和 61 年 4 月 15 日	平 成 元 年 1 月 31 日
告 示 番 号	神 奈 川 県 告 示 第 116 号	神 奈 川 県 告 示 第 357 号	神 奈 川 県 告 示 第 85 号
目 標 年 度	平 成 元 年 度	平 成 4 年 度	平 成 4 年 度
面 積	約410.56ha	約606.17ha	約932.25ha

項目	変 更	変 更	変 更
認 可 年 月 日	平 成 2 年 7 月 27 日	平 成 7 年 3 月 28 日	平 成 12 年 1 月 21 日
告 示 番 号	神 奈 川 県 告 示 第 685 号	神 奈 川 県 告 示 第 238 号	神 奈 川 県 告 示 第 39 号
目 標 年 度	平 成 6 年 度	平 成 11 年 度	平 成 16 年 度
面 積	約932ha	約1,095ha	約1,253ha

項目	変 更	変 更	変 更
認 可 年 月 日	平 成 13 年 3 月 6 日	平 成 17 年 3 月 29 日	平 成 19 年 3 月 30 日
告 示 番 号	神 奈 川 県 告 示 第 123 号	神 奈 川 県 告 示 第 263 号	神 奈 川 県 告 示 第 209 号
目 標 年 度	平 成 16 年 度	平 成 18 年 度	平 成 23 年 度
面 積	約1,253ha	約1,253ha	約1,253ha

項目	変 更	変 更
認 可 年 月 日	平 成 24 年 3 月 30 日	平 成 29 年 3 月 24 日
告 示 番 号	神 奈 川 県 告 示 第 219 号	神 奈 川 県 告 示 第 126 号
目 標 年 度	平 成 28 年 度	平 成 30 年 度
面 積	約1,253ha	約1,253ha

2 都市計画下水道事業計画（汚水）

処理区域名	処理分区名	全体計画 処理面積	計画決定 処理面積	下水道法事業計画（H29.3.24）			流域 幹線名	終末処理施設
		(ha)	(ha)	面積(ha)	主要な管渠の断面 形状(mm)	幹線延長		
相模川左岸 処理区	左16	23.72	約 16	16.46	—	— m	左岸幹線	相模川流域 下水道左岸 処理場 (茅ヶ崎市 柳島)
	左17-1	35.92	33	32.8	⊙350	10		
	左17	317.87	244	246.21	⊙250~1,350	7,000		
	左24	136.07	136	136.07	⊙350~800	2,540	座間・海老 名幹線	
	左25-1	83.9	84	83.9	⊙400~700	230		
	左25	71.3	71	71.3	⊙400~800	580		
	左26	66.58	66	66.58	⊙400~800	360		
	左27	82.97	83	82.97	⊙800	580		
	左28	53.64	54	53.64	⊙600~800	190		
	左29	361.46	327	332.38	⊙200~1,350	6,490		
	左30	21.8	22	21.8	—	—		
	左31	53.9	54	53.9	⊙350	510		
	左32	63.47	63	63.12	⊙400~500	1,090		
	計	1,372.60	約 1,253	1,261.13		19,580		

3 都市計画下水道事業計画（雨水）

排水区名	全体計画 排水面積 (ha)	計画決定 排水面積 (ha)	下水道法事業計画（H29.3.24）			水系名
			面積(ha)	主要な管渠の断面形状(mm)	幹線延長	
新田宿排水区	61.11	約 53	53.16	└─┘ 1,100×1,100～└─┘ 2,500×2,500	m 1,980	鳩川
入谷排水区	9.55	8	8.37	—	—	鳩川
四ツ谷排水区	12.56	12	12	—	—	鳩川
上宿排水区	105.3	41	43.22	○1,200 ～ □1,500×1,350	680	鳩川
桜田排水区	163.47	160	160.8	└─┘ 850×800 ～ └─┘ 6,463×4,500×3,272	4,030	鳩川
相模台排水区	218.68	212	212.6	□1,100×1,100 ～ └─┘ 2,800×3,400	2,810	目久尻川
緑ヶ丘排水区	51.55	51	51.1	○1,800 ～ □2,200×2,200	560	目久尻川
上栗原排水区	39.11	35	38.71	□1,200×1,200～└─┘ 1,300×1,500	200	目久尻川
老場中丸排水区	253.93	237	237.04	○1,500 ～ └─┘ 3,500×3,500	5,540	目久尻川
栗原排水区	98.8	99	98.8	○1,350 ～ □2,400×2,400	2,420	目久尻川
大塚排水区	17.6	18	17.6	—	—	目久尻川
中原排水区	49.6	50	49.6	○1,500 ～ □1,500×1,700	590	目久尻川
羽根沢排水区	61.68	61	61.32	○1,500 ～ □3,000×2,500	980	目久尻川
相武台排水区	8.71	9	8.71	—	—	鳩川
ひばりが丘排水区	93.77	94	93.77	□1,800×1,800～□2,200×2,150	2,450	引地川
鳩川直接流入区域	17.19	9	10.11	—	—	鳩川
目久尻川 〃	109.99	104	104.22	—	—	目久尻川
相模川 〃	—	—	—	—	—	相模川
計	1,372.60	約 1,253	1,261.13		22,240	

4 下水道計画一般平面図（污水）

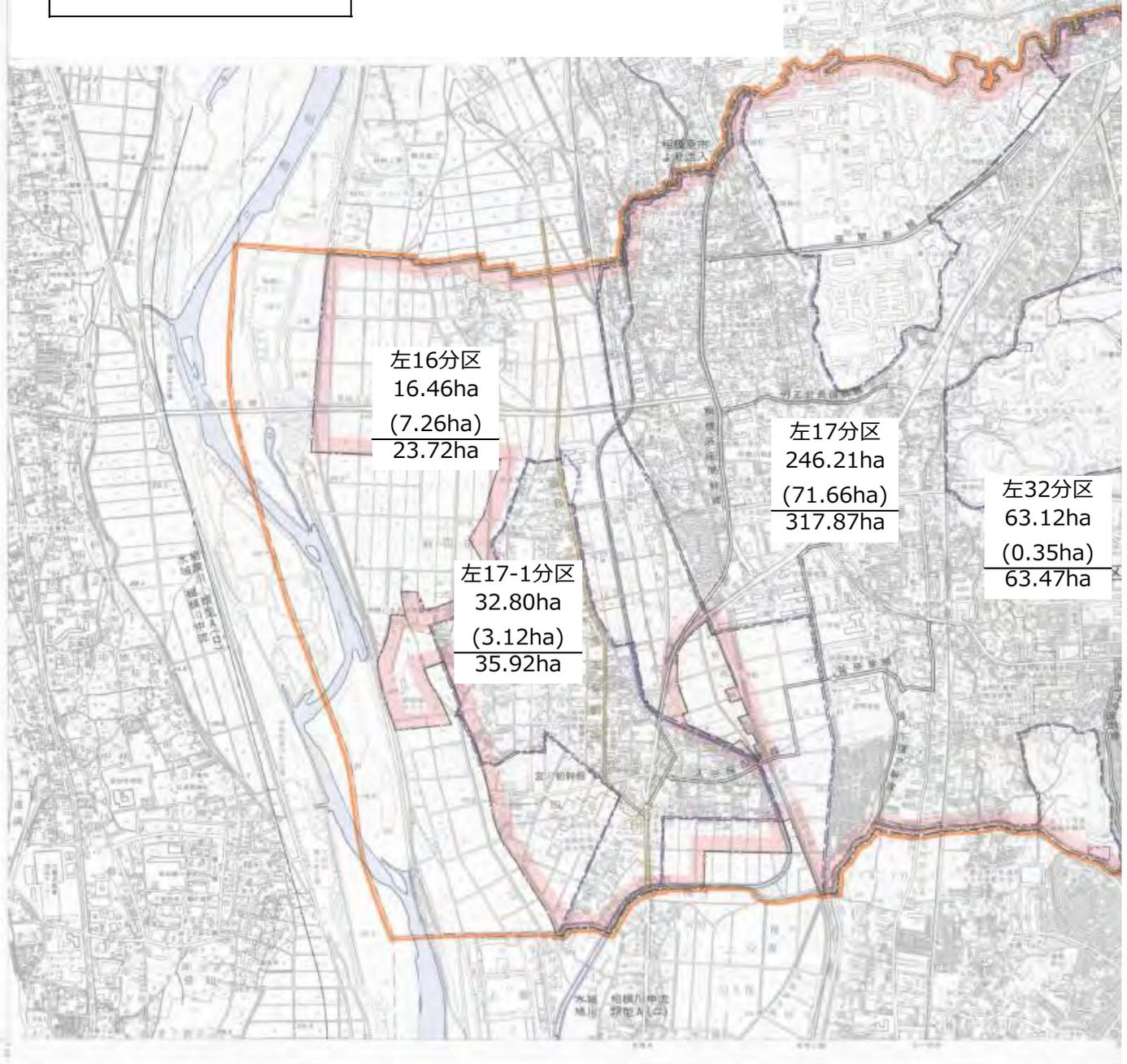
全体計画区域面積	1,372.60ha
都市計画決定区域面積	約 1,253 ha
事業認可区域面積	
都市計画法	約 1,253 ha
下水道法	1,261.13ha

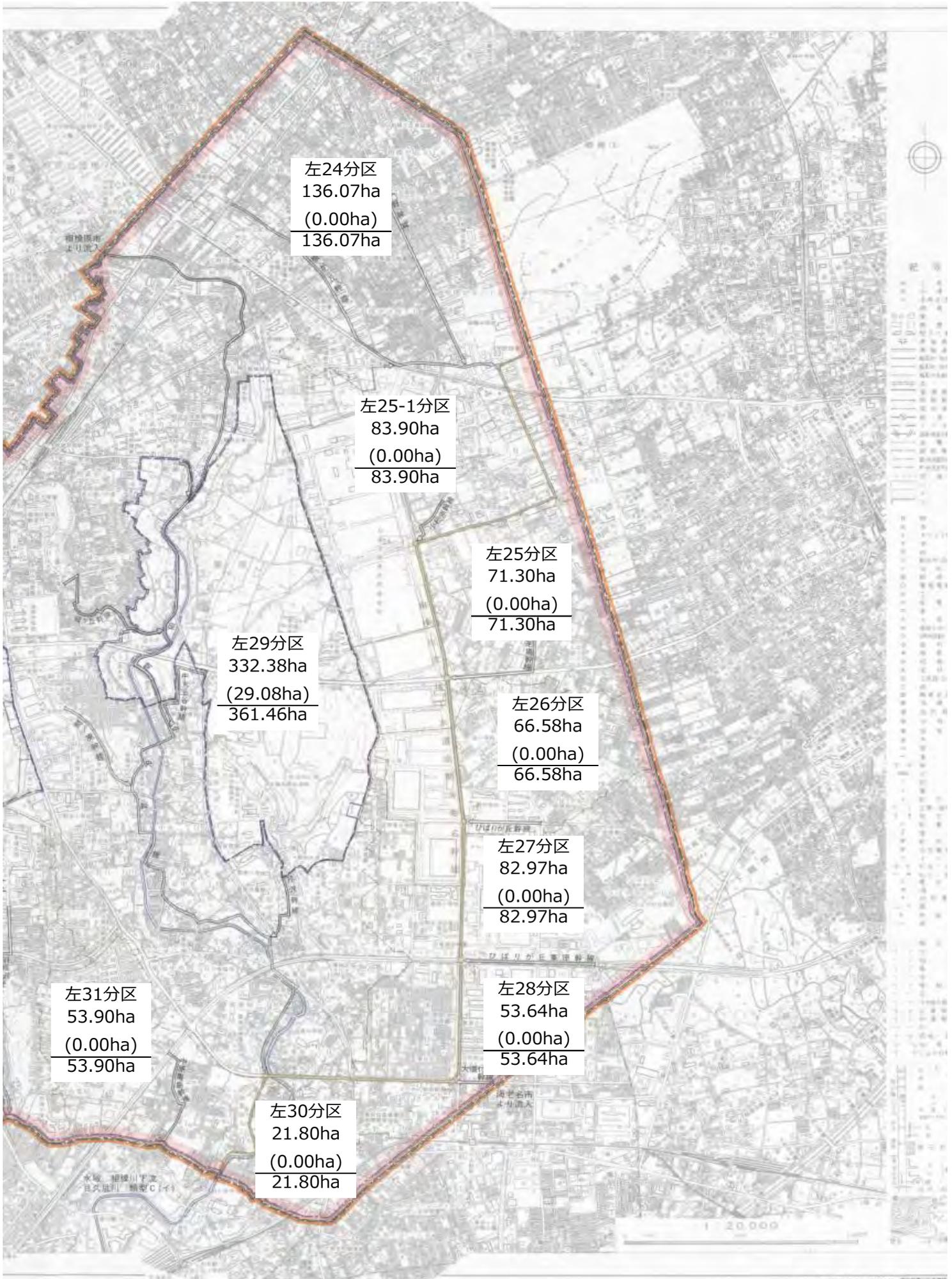
【凡例】

現況市街化区域内面積

(市街化調整区域面積)

全体計画区域面積





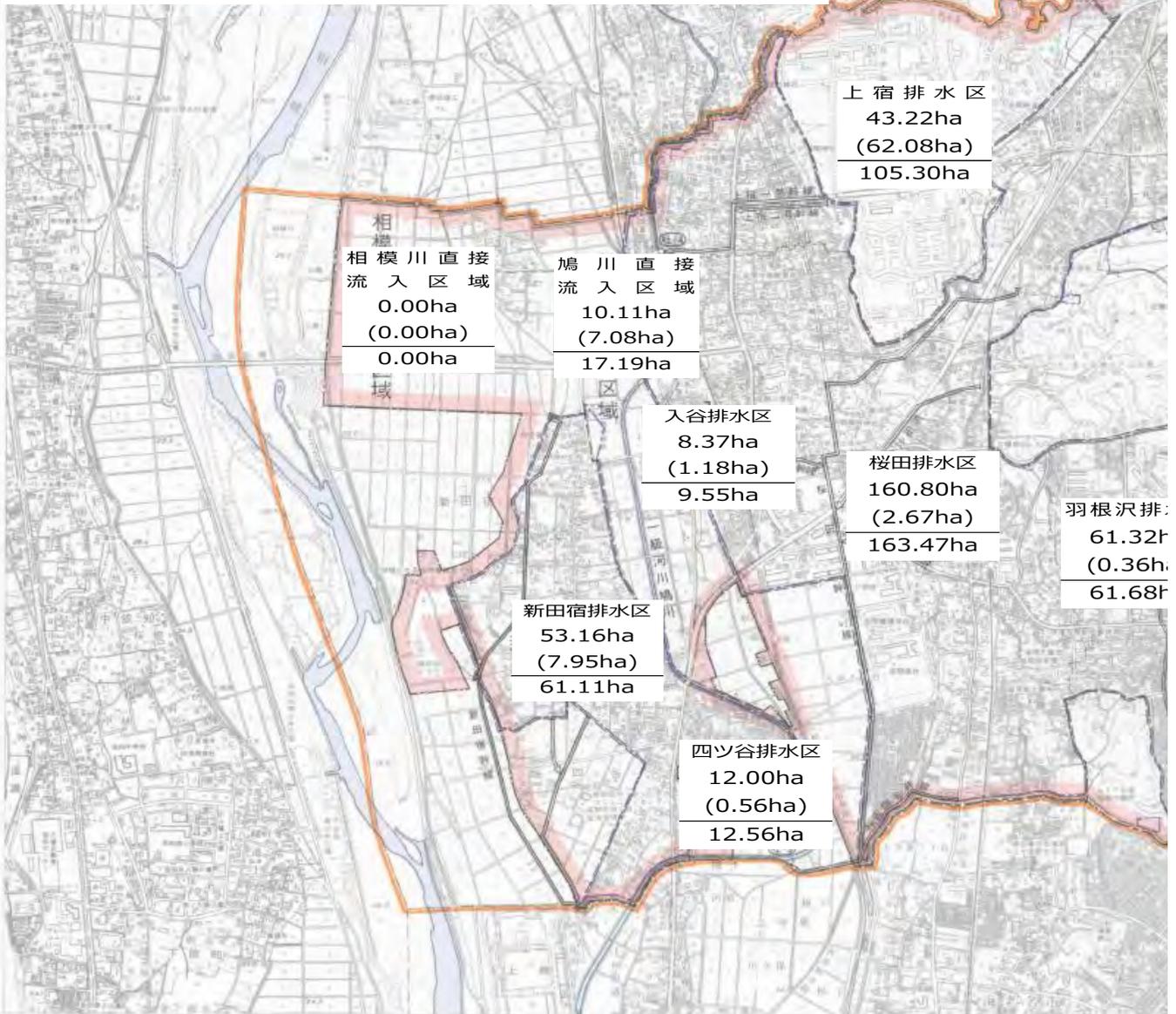
5 下水道計画一般平面図（雨水）

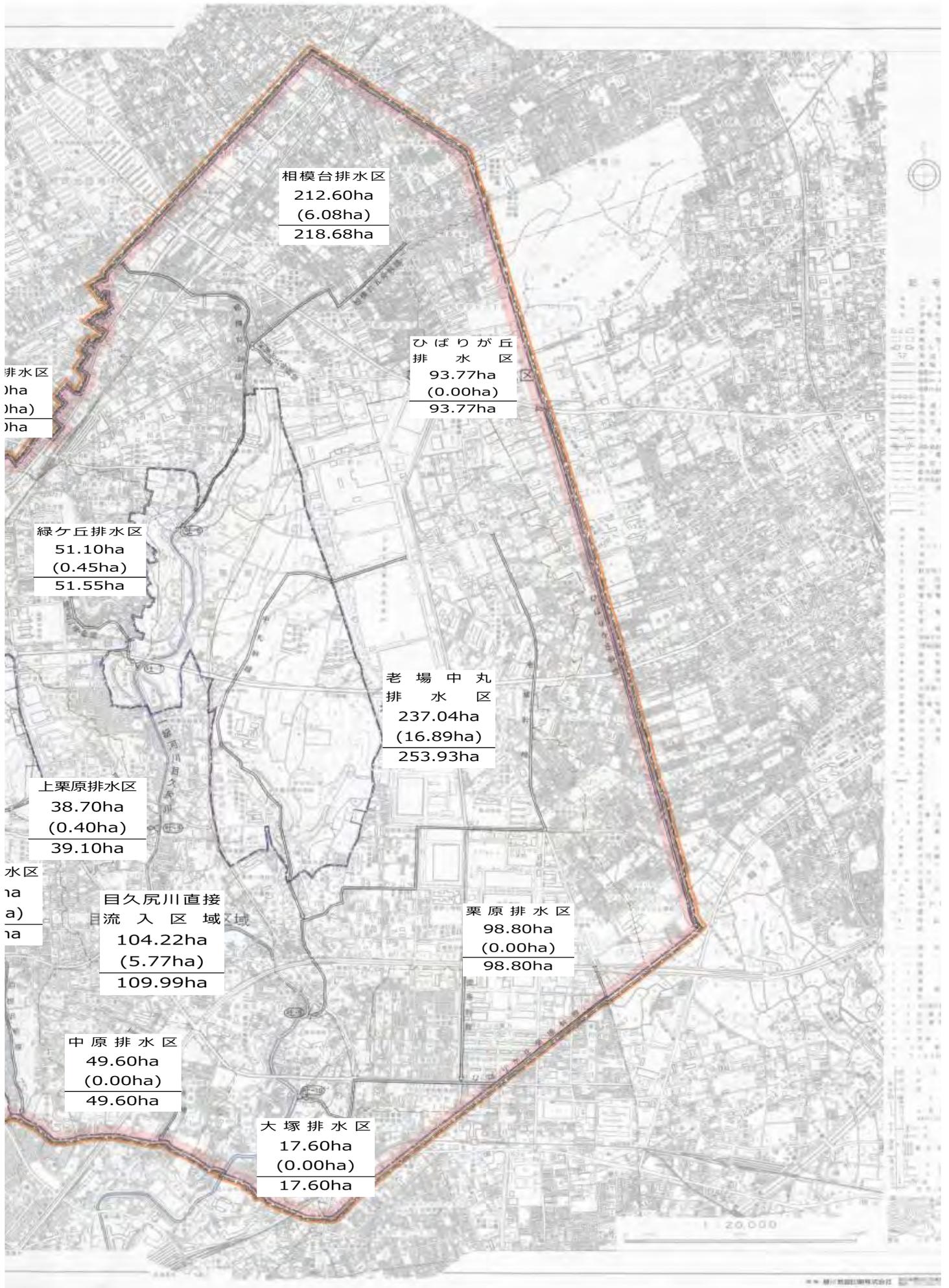
全体計画区域面積	1,372.60ha
都市計画決定区域面積	約 1,253 ha
事業認可区域面積	
都市計画法	約 1,253 ha
下水道法	1,261.13ha

【凡例】

現況市街化区域内面積
 (市街化調整区域面積)
 全体計画区域面積

相武台排
 8.70
 (0.00
 8.70



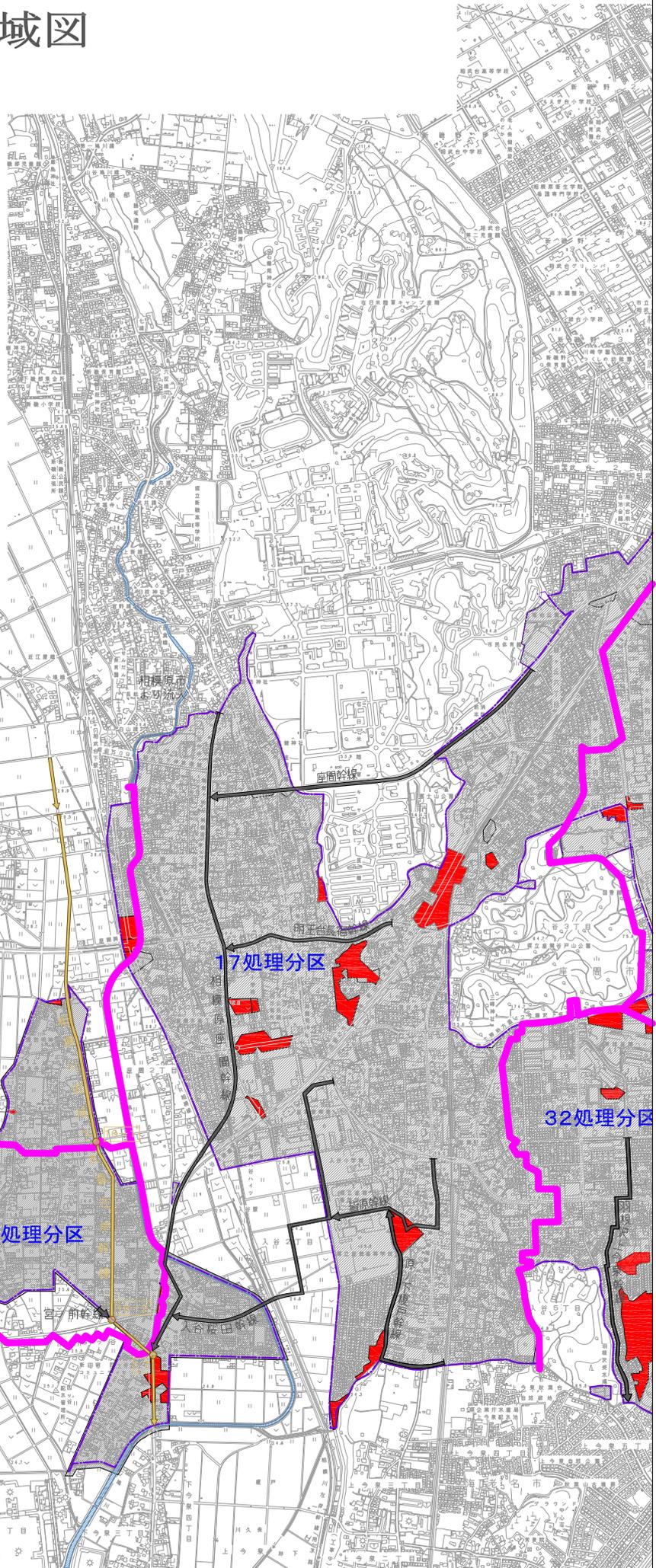


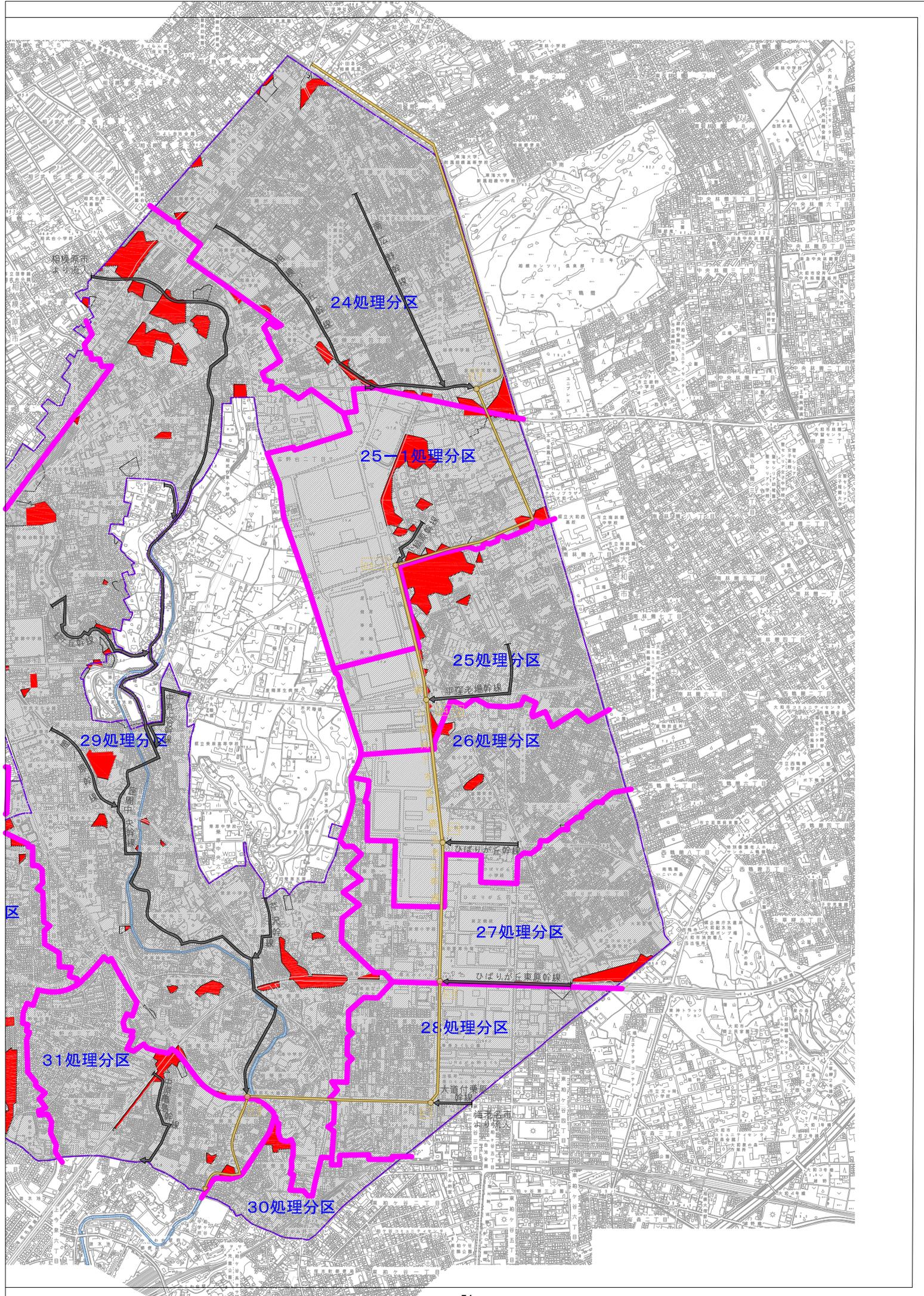
6 公共下水道処理区域図

都市計画道路	
道路番号	道路名称
3-3-1	座間大和線
3-3-2	広野大塚線
3-4-1	相模原座間線
3-4-2	相武台入谷線
3-4-3	相模原二ツ塚線
3-4-4	座間大和線
3-4-5	座間南林間線
3-5-1	町田厚木線
3-5-3	座間大野線
3-5-4	緑ヶ丘大塚線
3-5-5	南広野東原線
3-5-6	東原ひばりが丘線
3-6-1	田中東原線
3-6-2	杉久保座間線
3-6-3	蟹ヶ沢線
3-6-4	座間天台線
3-6-5	緑ヶ丘林間線
3-6-6	中羽根沢線
3-6-7	座間駅三峰線
3-6-8	田中相武台下線
3-6-9	相模台中央線
3-6-10	相武台東原線

路線総数 22

凡 例	
	都市計画区域界(行政区域界)
	市街化区域・市街化調整区域界
	環境基準区域
	処理分区界
	認可区域界
	公共下水道幹線
	流域下水道幹線及び接続点
	河 川
	都市計画街路
	平成27年度末整備済
	未整備区域





24处理分区

25-1处理分区

25处理分区

26处理分区

27处理分区

28处理分区

29处理分区

31处理分区

30处理分区

平塚北線幹線

平塚北線幹線

ひばり公園車庫幹線

大宮川線

大宮川線

大宮川線

大宮川線

大宮川線

大宮川線

大宮川線

大宮川線

大宮川線

7 下水道使用料の変遷

昭和52年10月1日

1 m ³	37円	(1,000m ³ まで)	加算額
	1,000m ³ を超え	5,000m ³ まで	3円70銭
	5,000m ³ を超え	10,000m ³ まで	7円40銭
10,000m ³ ~45,000m ³ までは	5,000m ³ ごとに		3円70銭加算
45,000m ³ 以上は	1m ³		37円を加算

昭和58年4月1日		基本使用料		従量使用料	
		排水量	使用料	排水量	使用料(1m ³ につき)
用途 区	一般汚水	10m ³	450円	11~ 20m ³	50円
				21~ 30m ³	55円
				31~ 60m ³	60円
				61~ 100m ³	65円
				101~ 300m ³	70円
				301~1,000m ³	75円
				1,001~5,000m ³	80円
				5,001m ³ 以上	85円
分	公衆浴場汚水	1m ³ につき	5円		

昭和61年4月1日		基本使用料		従量使用料	
		排水量	使用料	排水量	使用料(1m ³ につき)
用途 区	一般汚水	10m ³	550円	11~ 20m ³	60円
				21~ 30m ³	65円
				31~ 60m ³	70円
				61~ 100m ³	75円
				101~ 300m ³	80円
				301~1,000m ³	85円
				1,001~5,000m ³	95円
				5,001m ³ 以上	100円
分	公衆浴場汚水	1m ³ につき	5円		

※当表には、消費税相当額が含まれています。

平成元年6月1日		基本使用料		従量使用料	
		排水量	使用料	排水量	使用料(1m ³ につき)
用途 区	一般汚水	10m ³	600円	11~ 20m ³	65円
				21~ 30m ³	75円
				31~ 60m ³	80円
				61~ 100m ³	85円
				101~ 300m ³	90円
				301~1,000m ³	95円
				1,001~5,000m ³	105円
				5,001m ³ 以上	110円
分	公衆浴場汚水	1m ³ につき	5円		

※当表には、消費税相当額が含まれています。

平成5年6月1日		基本使用料		従量使用料	
		排水量	使用料	排水量	使用料(1m ³ につき)
用途区分	一般汚水	10m ³	700円	11～ 20m ³	75円
				21～ 30m ³	85円
				31～ 60m ³	100円
				61～ 100m ³	110円
				101～ 300m ³	125円
				301～1,000m ³	135円
				1,001～5,000m ³	145円
				5,001m ³ 以上	160円
分	公衆浴場汚水	1m ³ につき	8円		

※当表には、消費税相当額が含まれています。

平成8年4月1日		基本使用料		従量使用料	
		排水量	使用料	排水量	使用料(1m ³ につき)
用途区分	一般汚水	10m ³	800円	11～ 20m ³	90円
				21～ 30m ³	100円
				31～ 60m ³	120円
				61～ 100m ³	140円
				101～ 300m ³	160円
				301～1,000m ³	175円
				1,001～5,000m ³	185円
				5,001m ³ 以上	200円
分	公衆浴場汚水	1m ³ につき	8円		

※当表には、消費税及び地方消費税相当額が含まれています。

平成9年4月1日		基本使用料		従量使用料	
		排水量	使用料	排水量	使用料(1m ³ につき)
用途区分	一般汚水	10m ³	815円	11～ 20m ³	92円
				21～ 30m ³	102円
				31～ 60m ³	122円
				61～ 100m ³	142円
				101～ 300m ³	163円
				301～1,000m ³	178円
				1,001～5,000m ³	189円
				5,001m ³ 以上	204円
分	公衆浴場汚水	1m ³ につき	8円		

※座間市下水道条例の改正により、下水道使用料に係る消費税及び地方消費税の扱いを内税表記から外税表記に変更したため（平成23年3月28日施行）、金額には、消費税及び地方消費税相当額を含まない。

平成23年10月1日		基本使用料		従量使用料	
		排水量	使用料	排水量	使用料(1m ³ につき)
用 途 区 分	一般汚水		777円	9～ 15m ³	74円
				16～ 20m ³	100円
				21～ 30m ³	112円
				31～ 50m ³	132円
				51～ 100m ³	145円
				101～ 300m ³	165円
				301～1,000m ³	182円
				1,001～5,000m ³	190円
	5,001m ³ 以上	202円			
公衆浴場汚水	1m ³ につき	8円			

平成28年4月1日		基本使用料		従量使用料	
		排水量	使用料	排水量	使用料(1m ³ につき)
用 途 区 分	一般汚水	8m ³	815円	9～ 20m ³	115円
				21～ 30m ³	125円
				31～ 60m ³	145円
				61～ 100m ³	160円
				101～ 300m ³	175円
				301～1,000m ³	195円
				1,001～5,000m ³	210円
	5,001m ³ 以上	235円			
公衆浴場汚水	1m ³ につき	8円			

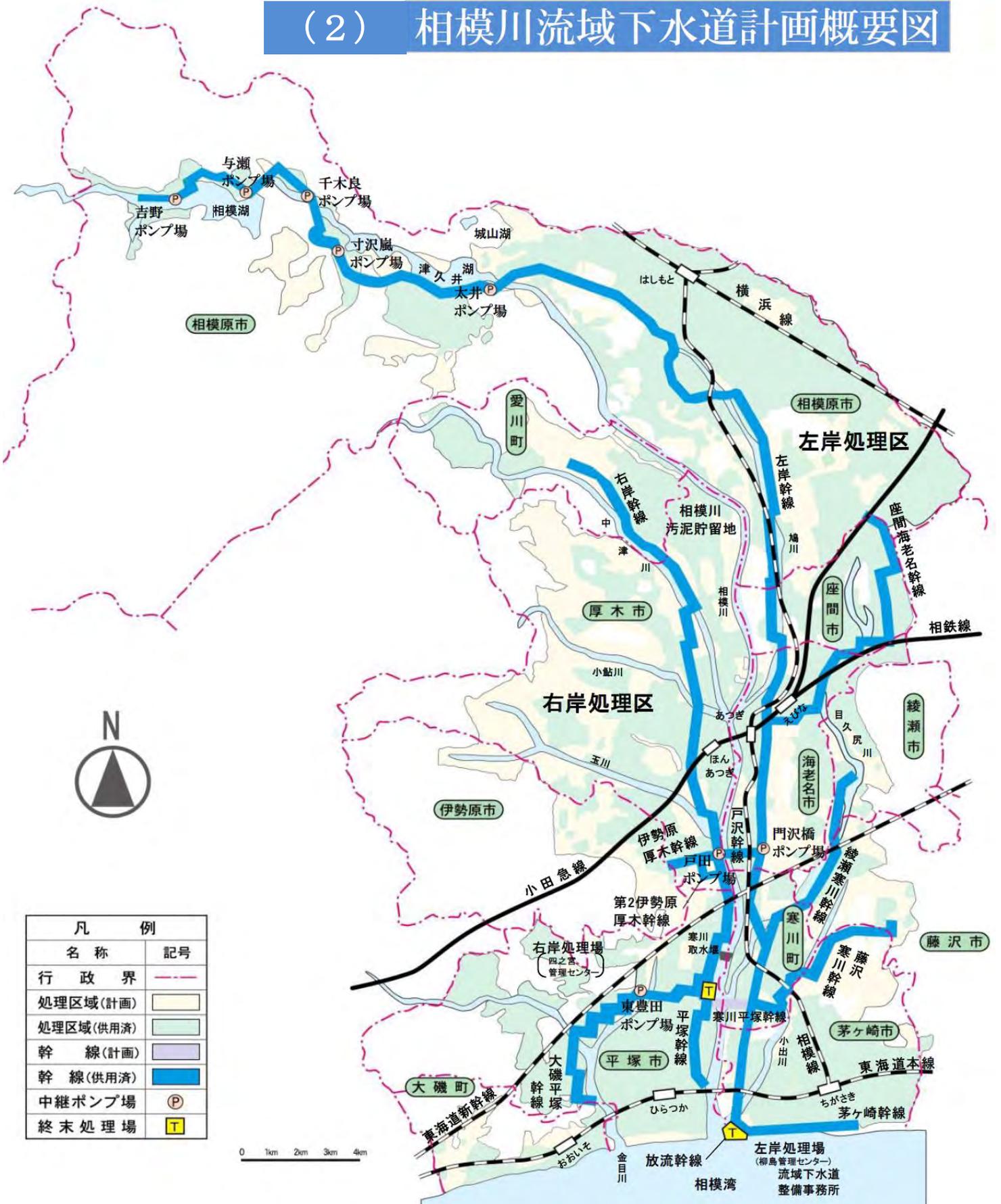
8 相模川流域下水道

(1) 相模川流域下水道計画概要

計 画 諸 元 (平成23年度策定)

処理区	市町名	計画面積(ha)	計画人口(人)	計画日最大汚水量 (m ³ /日)
左岸処理区	相模原市	10,161.57	695,000	298,623
	座間市	1,372.60	118,700	51,159
	綾瀬市	640.60	18,800	14,115
	海老名市	1,938.13	132,300	65,710
	寒川町	923.00	49,300	33,674
	藤沢市	594.50	18,200	11,796
	茅ヶ崎市	3,085.99	231,700	98,302
	平塚市	11.40	500	786
	計	18,727.79	1,264,500	574,165
右岸処理区	愛川町	1,246.53	38,700	30,429
	厚木市	5,714.11	226,400	142,975
	伊勢原市	649.72	30,300	21,884
	平塚市	3,619.98	251,500	148,029
	大磯町	638.70	29,600	15,653
	計	11,869.04	576,500	358,970
合 計		30,596.83	1,841,000	933,135

(2) 相模川流域下水道計画概要図





座間市の地下水をそのまま詰めたナチュラルミネラルウォーター「ごまみず」
販売取扱店については市ホームページをご覧ください。

平成29年度版
(28.4.1~29.3.31)

座間市公営企業概要

平成29年12月発行

発行 座間市上下水道局

〒252-8566

座間市緑ヶ丘一丁目1番1号

TEL 046-252-7480

FAX 046-257-4155